

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	社会教育委員設置事業				決算書頁	
					担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 社会教育総務費		作成責任者	課長 植田 弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち		分野名		
	施策名	(施策3)生涯学習社会の実現と人権教育の推進		施策名		
根拠法令等	社会教育法			関連計画等		

### 2. 事業の目的

事業目的	本町社会教育行政に対し助言等をいただく
------	---------------------

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単 位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	社会教育事業に関する助言等	回	2/3	3/3	**/3	**/3	3(R5)
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
総事業費	482	503	21	一般財源	118	139	21
事業費	118	139	21	国府支出金	0	0	0
職員人件費	364	364	0	地方債	0	0	0
参考				その他特定財源	0	0	0
正職員数(人)	0.05	0.05	0.00				
会計年度任用職員数(人)	0.00	0.00	0.00				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	社会教育委員設置事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	139	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input checked="" type="checkbox"/> その他( 社会教育委員会議の開催 )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①委員報酬・・・75千円					
	②府・丹後地方 社会教育委員連絡協議会負担金・・・64千円					
<p>① 与謝野町社会教育委員及び公民館運営審議会委員</p> <p>人数 10人</p> <p>所属等 育成会、社会福祉協議会、婦人会、体育協会、文化協会 校園長会、有識者</p> <p>② 与謝野町社会教育委員会議及び公民館運営審議会</p> <p>第1回会議 6月25日(金)</p> <p>内容: 令和2年度事業報告について 令和3年度事業計画について</p> <p>第2回会議 11月26日(金)</p> <p>議題: 令和3年度事業の実施状況について</p> <p>第3回会議 3月25日(金)</p> <p>議題: 令和3年度事業の実施状況について 令和4年度社会教育の重点(案)について その他(成人年齢引き下げ後の式典名称について他)</p>						

③ 丹後地方社会教育委員連絡協議会

総会・研修会 6月11日(金)  
 会場: 知遊館 参加者数: 2人  
 + 事務局1  
 視察研修 10月12日(火)  
 行先: 豊岡市 参加者数: 2人  
 + 事務局1

④ 京都府社会教育委員連絡協議会

総会 6月25日(金)  
 ※町社会教育委員会議と同日のため欠席  
 研修会 11月 2日(火)  
 参加者: 事務局1人

6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
<p>町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、</p> <table border="1"> <tr> <td>大きく向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準に留まった。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。	○	前年度の水準を下回った。		<p>左記の具体的説明</p> <p>本町の社会教育委員については、町教育委員会主催の会議(年3回程度)に出席いただき、社会教育事業に対する助言等をいただいている。                      今年度も、同程度の活動を実施することが出来た。</p>
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。	○								
前年度の水準を下回った。									
<p>事業の課題</p> <p>本町の社会教育委員は、構成年齢が比較的若い                      ため就業されている方も多く、それだけに平日                      日中の会議には参加しづらい面があり、なかなか                      全員そろっての会議になりません。                      構成委員の中には、平日日中の会議を望む方                      もあり、会議形態の変更も困難と考えている。</p>	<p>令和4年度以降における課題解決に向けた方向性</p> <p>委員から変更を望む声もないことから、当面、現状                      の会議形態を維持したいと考えている。</p>								

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	社会教育指導員設置事業				決算書頁	
					担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 社会教育総務費		作成責任者	課長 植田 弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち		分野名		
	施策名	(施策3)生涯学習社会の実現と人権教育の推進		施策名		
根拠法令等				関連計画等		

### 2. 事業の目的

事業目的	与謝野町の社会教育の推進(とりわけ青少年健全育成と文化振興)を図る
------	-----------------------------------

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単 位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	社会教育推進のための指導助言	月	12/12	12/12	**/12	**/12	12(R5)
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
総事業費	3,595	3,748	153	一般財源	0	0	0
事業費	0	0	0	国府支出金	0	0	0
職員人件費	3,595	3,748	153	地方債	0	0	0
参考				その他特定財源	0	0	0
正職員数(人)	0.01	0.01	0.00				
会計年度任用職員数(人)	1.45	1.45	0.00				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	社会教育指導員設置事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	0	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	<p>社会教育指導員を雇用(会計年度任用職員)することで、社会教育の振興を図る</p> <p>雇用人数 2人</p> <p>勤務形態 週3日勤務</p> <p>業務内容 社会教育指導員(1)</p> <p style="margin-left: 20px;">青少年健全育成に関する指導助言</p> <p style="margin-left: 20px;">障害者教育に関する指導助言</p> <p style="margin-left: 20px;">※人権教育指導員も兼務</p> <p>社会教育指導員(2)</p> <p style="margin-left: 20px;">文化振興に関する指導助言</p> <p style="margin-left: 20px;">※地域学校協働活動コーディネーターも兼務</p>					

--

## 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
<p>町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 80%;">大きく向上した。</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準に留まった。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。	○	前年度の水準を下回った。		<p>左記の具体的説明</p> <p>学校現場での指導経験の豊富な方を、社会教育指導員として雇用することで、青少年健全育成、障害者教育及び文化振興についての指導助言を行っていただき、本町の青少年健全育成及び文化振興の大きな下支えとなっている。</p>
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。	○								
前年度の水準を下回った。									
<p>事業の課題</p> <p>社会教育指導員として指導、助言をいただくにあたり、学校教育現場での経験が大きな力となっているが、退職教諭の数の減少など、後任の確保が困難となっている。</p>	<p>令和4年度以降における課題解決に向けた方向性</p> <p>年金支給年齢の引き上げなどが行われる中、一定の収入が確保できるだけの賃金体制(雇用日数の増等)を構築することが求められている。</p>								

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	成人式開催事業				決算書頁	
					担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 社会教育総務費		作成責任者	課長 植田 弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち	分野名			
	施策名	(施策3)生涯学習社会の実現と人権教育の推進	施策名			
根拠法令等			関連計画等			

### 2. 事業の目的

事業目的	本町在住若しくは本町出身者で20歳となる者を対象に成人となったことを祝い励ますことを目指す
------	---

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
		成人式の開催	回	1/1	1/1	**/1	**/1
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
	総事業費	2,420	2,072		▲ 348	一般財源	598
事業費	598	543	▲ 55	国府支出金			0
職員人件費	1,822	1,529	▲ 293	地方債			0
参考				その他特定財源			0
正職員数(人)	0.25	0.21	▲ 0.04				
会計年度任用職員数(人)	0.00	0.00	0.00				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	成人式開催事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	543	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input checked="" type="checkbox"/> その他( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①記念品購入費・・・353千円					
	②消耗品購入費(式花等)・・・18千円					
	③出欠確認ハガキ購入費・・・16千円					
	④記念写真撮影及び印刷製本業務委託・・・156千円					
	①成人式の開催					
	・開催日:1月9日(日)					
	・会場:野田川わーくばる					
	・対象者数:218人					
	〈対象者内訳〉					
	男:117人					
	女:101人					
	・出席者数:169人					
	〈出席者内訳〉					
	男:89人					
	女:80人					
	・出席率:77.52%					
	※R2年度:75.08%					

②式典の内容

◆式典スケジュール

- 1.開式
- 2.式辞
- 3.祝辞
- 4.祝電披露
- 5.記念品紹介
- 6.閉式
- 7.記念撮影

◆式典を実施する上での主な新型コロナウイルス感染症対策

- ・対象者を2グループに分け2回式典を実施  
加悦地域・岩滝地域→午後1時30分より  
野田川地域→午後3時30分より
- ・式典の内容を簡素化し、短時間で実施

6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価

町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、

大きく向上した。	
向上した。	
前年度の水準に留まった。	○
前年度の水準を下回った。	

左記の具体的説明

前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、内容を簡素化し、2部制で開催する等の対策を講じた上で式典を開催した。  
出席率については、前年度より向上する。

事業の課題

新型コロナウイルス感染症の影響も残る中、式典の内容等について検討を続けていく必要があると考えている。  
また、成人年齢の引き下げに伴い、式典の対象年齢等を検討していましたが、本町では、引き続き20歳の方を対象に式典を開催することとしている。

令和4年度以降における課題解決に向けた方向性

コロナ禍での式典の実施内容等を検討しながら、事業を継続していく必要があると考えている。

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	生涯学習支援事業			決算書頁	
				担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 社会教育総務費	作成責任者	課長 植田 弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち	分野名		
	施策名	(施策3)生涯学習社会の実現と人権教育の推進	施策名		
根拠法令等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律 与謝野町社会教育関係補助金交付要綱		関連計画等		

### 2. 事業の目的

事業目的	町内各種団体との連携を図りながら生涯学習の推進を図る
------	----------------------------

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単 位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	各種生涯学習活動への参加率	%	7.5/10	9.0/10	**/10	**/10	10(R5)
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
総事業費	3,429	3,915	486	一般財源	1,713	1,840	127
事業費	1,759	1,881	122	国府支出金	0	0	0
職員人件費	1,670	2,034	364	地方債	0	0	0
参考 正職員数(人)	0.11	0.11	0.00	その他特定財源	46	41	▲ 5
会計年度任用職員数(人)	0.40	0.40	0.00				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	生涯学習講座等開催事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	491	R3新規
参画と協働手法	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input checked="" type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①講師謝金等・・・281千円(報償費) ②消耗品、調律手数料等・・・60千円(需用費・役務費) ④音楽会開催委託料・・・150千円(委託料)					
細事業1	高齢者教育事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	81	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input checked="" type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①講師謝金等・・・75千円(報償費) ②消耗品・・・6千円(需用費)					
細事業1	人権教育事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	53	R3新規
参画と協働手法	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input checked="" type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①人権優秀作品入賞者賞品・・・26千円(報償費) ②事業に要する消耗品等・・・22千円(需用費) ③与謝地方人権教育研究大会負担金・・・5千円(負補交)					

細事業1	女性教育事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	627	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①婦人会補助金・・・627千円 ※社会参加事業や小学生への袴の貸し出しなどを実施 また女性教育団体として、各種委員会委員等にも積極的に参画しています					
細事業1	障害者教育事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	0	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	例年、障害者青年学級事業(委託)と障害者教室(福祉課共催)の2事業を予算化しているが、コロナにより実施ができなかった					
細事業1	文化活動支援事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	629	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①丹後文化芸術祭への支援(負担金支出)・・・83千円 ②与謝野町文化協会への活動支援(補助金支出)・・・546千円 ※文化協会に予算額(1,330千円)を概算交付したが、コロナにより予定どおりの事業実施が出来なかったため 実績に基づき精算(△766千円)を行った					

## 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>大きく向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準に留まった。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。	○	前年度の水準を下回った。		左記の具体的説明  コロナ禍において、活動の制限が掛かる中、内容変更や事業中止などを余儀なくされた活動もあるが、工夫を凝らしながら、可能な範囲で事業を実施できた。
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。	○								
前年度の水準を下回った。									
事業の課題  高齢者や障害者など多様な方々を対象とした事業を実施しているため、コロナに対する考えも様々であり、一律の基準による事業の再開が困難である。	令和4年度以降における課題解決に向けた方向性  参加者や補助金交付団体等の意向を汲みながら、コロナ禍における生涯学習活動の推進に努める。								



## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	青少年育成事業			決算書頁	
				担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 社会教育総務費	作成責任者	課長 植田 弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち	分野名		
	施策名	(施策3)生涯学習社会の実現と人権教育の推進	施策名		
根拠法令等	与謝野町社会教育関係補助金交付要綱		関連計画等		

### 2. 事業の目的

事業目的	各種団体と連携し、青少年の健全育成を図る
------	----------------------

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
		活動支援団体数	団体	2/3	3/3	**/3	**/3
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
	総事業費	3,489	3,522		33	一般財源	1,214
事業費	1,230	1,338	108	国府支出金	16	0	▲ 16
職員人件費	2,259	2,184	▲ 75	地方債	0	0	0
参考				その他特定財源	0	0	0
正職員数(人)	0.31	0.30	▲ 0.01				
会計年度任用職員数(人)	0.00	0.00	0.00				0

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	青少年育成会支援事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	1,197	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①与謝野町青少年育成会への補助金交付・・・1,197千円					
	<p>(1) 概要 各地区青少年健全育成団体(子ども会・少年会、育成会、愛護会)と各種団体により構成 会長は町長</p> <p>(2) 活動内容</p> <p>① 総会(令和3年度は書面決議)</p> <p>② 親子ふれあい交流事業・・・10/17(日)開催予定だったがコロナにより中止</p> <p>③ 啓発活動 開催日 10月24日(日) 内 容 町内3ヶ所で横断幕、幟旗等を掲示して啓発</p> <p>④ 子ども発表会 開催日 12月 5日(日) 会 場 野田川わーくぱる 参加者 102人(発表は町内小・中・高等学校各1名・・・10名)</p>					

細事業2	PTA支援事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	95	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①与謝野町連合PTA協議会への補助金交付・・・95千円					
町内小中学校PTAによる協議会 横の連携を図るほか、スマホ啓発チラシの配布等の活動に取り組んでいる						
細事業3	イングリッシュキャンプ支援事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	46	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①与謝野町イングリッシュキャンプ実行委員会への補助金交付・・・46千円 ※実行委員会に予算額(400千円)を概算交付し、事業に要した経費や参加者負担金(宿泊の無い年は徴収なし)を引いた決算額に応じて精算を行っている					
日 時	12月12日(日)					
場 所	知遊館					
参加者等	小学5・6年生(13人)・外国人(町ALT3人)・日本人サポーター(10人)・加悦谷学舎生(2人) 中学生(3人)・大学生(1人※加悦高ESS部OB)・アベリスツイス派遣経験者(1人)※リモート参加					
内 容	例年の1泊2日の事業を1日事業として実施。英語でコミュニケーションをとる楽しさや、異文化に触れ、多様性を理解することを目的としたレクリエーションを実施。					

## 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>大きく向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準に留まった。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。	○	前年度の水準を下回った。		左記の具体的説明  コロナ禍において、活動の制限がかかる中、内容変更や事業中止などを余儀なくされた活動もあるが、工夫を凝らしながら、可能な範囲で事業を実施することができた。
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。	○								
前年度の水準を下回った。									
事業の課題  青少年育成会の親子ふれあい交流事業は、例年、親子で調理することを通して、親睦を深める活動もあったが、コロナ禍では、そのような活動は難しく、実施する場合でも、内容には工夫が必要である。 イングリッシュキャンプは、開始当初は参加者確保に苦労をしたが、数年かけて実績を作り、小学生に浸透することで参加者数も安定しつつあったが、コロナにより、実施規模、参加定員を抑えた形で実施せざるを得ない状況である。	令和4年度以降における課題解決に向けた方向性  コロナへの対応として、活動内容を変更せざるを得ない結果、事業の魅力が低下している部分があるのは否めない事実である。可能な範囲で、いかに魅力を高めることが出来るかが大きな課題であると思っている。 その一方で、コロナ禍では、人々の行動が慎重になり、参加人数が少なくなる傾向にあるため、参加人数だけに捉われることなく、事業が目指すべき方向性を見定める必要があると考えている。								

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	高校魅力化推進事業			決算書頁	264-267
				担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 社会教育総務費	作成責任者	課長 植田 弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち	分野名		
	施策名	(施策3)生涯学習社会の実現と人権教育の推進	施策名		
根拠法令等		関連計画等	与謝野町総合戦略 与謝町高校魅力化ビジョン		

### 2. 事業の目的

事業目的	地域探究、キャリア教育の推進により、人材の循環・還流体制の構築を目指す
------	-------------------------------------

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	地域愛着度の向上	%	68/70	69/75	**/80	**/80	90(R8)
指標で表せない 成果・効果	学校の教育活動に地域を活用しようという意欲や理解度の向上 地域の高校生に対する期待度の向上						

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較	
	総事業費	11,565	12,606		1,041	一般財源	2,427	2,970
事業費	3,912	4,860	948	国府支出金	1,485	1,890	405	
職員人件費	7,653	7,746	93	地方債	0	0	0	
参考	正職員数(人)	0.61	0.61	0.00	その他特定財源	0	0	0
	会計年度任用職員数(人)	1.00	1.00	0.00				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	高校魅力化推進事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	4,860	R3新規
参画と協働手法	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input checked="" type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①魅力化コーディネーター(地域おこし協力隊)の常駐配置・・・4,483千円(うち人件費3,403)					
	②高校魅力化推進業務の委託・・・3,780千円					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域探究学習の推進 総合的な探究の時間で第2次総合計画をテーマとした1年生に対し、職員を説明員として派遣(9月:1人・10月:16人)</li> <li>・ キャリア教育の推進 進路講話会の講師選定・依頼(1年生:6事業所 2年生:2事業所) Kayadani仕事図鑑の講師選定・依頼(10回・14分野) 地元(丹後・中丹地区)就職率60%超の維持</li> <li>・ 進路実現支援 総合型選抜対策講座(受講生25名・講座28回) 町政説明講座(受講生12名・1回・職員2名)</li> <li>・ その他実践活動 小高スポーツ交流事業(町内小学校2校)                      よさの高校生広報室@よさの(町FBに9回掲載) 産業振興会議・地域デザイン会議・7市町高校生みらい会議への参画</li> <li>・ 魅力化ビジョンの策定 ワーキングチーム会議の開催(7回)・検討会議の開催(2回) 教員向け研修会の実施(2回)</li> </ul>					



Kayadani仕事図鑑



よさの高校生広報室@みらい(保育体験)



産業振興会議への参画



小高スポーツ交流

## 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

### 事業目的に対する自己評価

町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、

大きく向上した。	
向上した。	○
前年度の水準に留まった。	
前年度の水準を下回った。	

左記の具体的説明

多様な事業を実施し、その成果や有効性を共有した上で、与謝野町高校魅力化ビジョンを策定し、今後、実施していく事業及び目標を明示することができた。

### 事業の課題

- ・人が入れ替わっても持続可能な推進体制
- ・町外転出者とのつながりづくり

### 令和4年度以降における課題解決に向けた方向性

- ・コーディネート機能の構築
- ・SNS等を活用したつながりづくり

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	学校・家庭・地域連携協力推進事業			決算書頁	
				担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 社会教育総務費	作成責任者	課長 植田 弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち	分野名		
	施策名	(施策3)生涯学習社会の実現と人権教育の推進	施策名		
根拠法令等			関連計画等		

### 2. 事業の目的

事業目的	地域の活力を活用し子ども達に様々な学びを提供するとともに教育環境の充実に向けた支援を行う
------	--

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
		支援を実施する学校数	校	8/8	8/8	**/8	**/8
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
	総事業費	2,303	2,757		454	一般財源	496
事業費	1,210	1,665	455	国府支出金	714	741	27
職員人件費	1,093	1,092	▲1	地方債	0	0	0
参考				その他特定財源	0	0	0
正職員数(人)	0.15	0.15	0.00				
会計年度任用職員数(人)	0.00	0.00	0.00				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	土曜日の教育支援体制構築事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	777	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input checked="" type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①加悦地域における事業・・・148千円					
	②野田川地域における事業・・・334千円					
	③岩滝地域における事業・・・295千円					
<p>加悦地域公民館</p> <p>土曜講座 (実施回数: 4回、延べ参加人数: 28人)</p> <p>夏休み等講座 (実施回数: 9回、延べ参加人数: 212人)</p> <p>中央公民館</p> <p>土曜講座 (実施回数: 15回、延べ参加人数: 251人)</p> <p>夏休み等講座 (実施回数: 10回、延べ参加人数: 191人)</p> <p>岩滝地域公民館(知遊館)</p> <p>土曜講座 (実施回数: 39回、延べ参加人数: 238人)</p> <p>夏休み等講座 (実施回数: 10回、延べ参加人数: 96人)</p> <p>小 計</p> <p>土曜講座 (実施回数: 58回、延べ参加人数: 517人)</p> <p>夏休み等講座 (実施回数: 29回、延べ参加人数: 499人)</p> <p>合 計</p> <p style="text-align: center;">(実施回数: 87回、延べ参加人数: 1,016人)</p>						

細事業2	放課後学習支援事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	355	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input checked="" type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①放課後学習事業に係る講師謝金・・・355千円					
	実施学校名	実施回数	のべ利用人数			
	加悦小学校	30	116			
	岩滝小学校	29	530			
	石川小学校	32	160			
	三河内小学校	31	120			
	市場小学校	62	341			
	山田小学校	21	55			
	合計	205	1,322			
細事業3	地域学校協働活動推進事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	534	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①コーディネーター謝金・・・534千円					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 加悦中学校スクールサポート協議会(略称KSSC)の活動に対する支援</li> <li>・ コミュニティスクール導入に向けた研究協議</li> </ul> (R4.2に「与謝野町地域学校協働本部」と「与謝野町学校運営協議会推進委員会」を設立)					

## 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>大きく向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>向上した。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>前年度の水準に留まった。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。	○	前年度の水準に留まった。		前年度の水準を下回った。		左記の具体的説明 <p>本事業は、公民館における土曜日等の講座や学校の放課後を活用した学習習慣の定着のための講座の講師として地域の方々を活用するとともに、学校と地域を繋ぐ組織体制の確立を行っています。</p> <p>特に、学校と地域をつなぐ組織体制として、「与謝野町地域学校協働本部」と「与謝野町学校運営協議会推進委員会」の2つの組織を設立したことは、次年度以降に置けるコミュニティ・スクール(CS)の導入等に向け、大きく前進したと言える。</p>
大きく向上した。									
向上した。	○								
前年度の水準に留まった。									
前年度の水準を下回った。									
事業の課題 <p>全国的に導入の進むCS導入に向けた具体的な計画の立案と、その計画に基づいた事業の実施が求められる。</p>	令和4年度以降における課題解決に向けた方向性 <p>令和4年度中に、コーディネーターを中心に具体的なCS導入計画を立案予定。</p> <p>校園長会や議会、区長会など必要な組織等に情報提供を行うとともに、教職員向けの研修を実施するなど、CS導入に向けての機運醸成を図る。併せて学校運営協議会規則の制定や学校運営協議会委員の人選など、具体的な事務を進め、令和5年度からの加悦地域に置けるCS導入に向けた準備を行う。</p>								

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	社会教育総務費一般経費			決算書頁	
				担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 社会教育総務費	作成責任者	課長 植田 弘志
総合計画	分野名	(分野7)住民が主人公となるまち		分野名	
	施策名	(施策4)未来を見据えた行財政運営		施策名	
根拠法令等			関連計画等		

### 2. 事業の目的

事業目的	社会教育課の他に分類されない事務を実施することで、本町の社会教育推進の側面支援を行う
------	--

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単 位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	指標で表せない 成果・効果	社会教育全般を下支えする経費であり、特定の成果に結びつくものではないため					

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
総事業費	176	166	▲ 10	一般財源	103	93	▲ 10
事業費	103	93	▲ 10	国府支出金	0	0	0
職員人件費	73	73	0	地方債	0	0	0
参考				その他特定財源	0	0	0
正職員数(人)	0.01	0.01	0.00				
会計年度任用職員数(人)	0.00	0.00	0.00				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	社会教育総務費一般経費	類型	内部管理型	細事業事業費(千円)	93	R3新規		
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信				
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )					
令和3年度の取組と成果								
主な取組	①公用車の燃料代・・・87千円							
	②会議出席に係る高速道路利用料・・・5千円							
	③消耗品・・・1千円							
公用車ガソリン代の月別執行額(単位:円)								
	月	4	5	6	7	8	9	
	金額	13,939	4,563	5,277	17,878	9,338	12,784	
	月	10	11	12	1	2	3	合計
	金額	9,988	13,068	0	0	0	0	86,835
※12月からは予算がなくなったため、他の費目から公用車ガソリン代を執行した								

--

### 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
<p>町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 80%;">大きく向上した。</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準に留まった。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。	○	前年度の水準を下回った。		<p>左記の具体的説明</p> <p>公用車の使用により、各種会議や協議、現場作業等を適切に行うことが出来た。</p>
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。	○								
前年度の水準を下回った。									
<p>事業の課題</p> <p>社会教育課の事業全体を下支えする事業のため、課題の提起は困難。</p>	<p>令和4年度以降における課題解決に向けた方向性</p> <p>社会教育課の事業全体を下支えする事業のため、課題の提起は困難である。従いまして、解決に向けた方向性の提起も困難。</p>								



## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	公民館管理運営事業			決算書頁	
				担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 公民館費	作成責任者	課長 植田 弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち	分野名		
	施策名	(施策3)生涯学習社会の実現と人権教育の推進	施策名		
根拠法令等	社会教育法、与謝野町公民館条例		関連計画等		

### 2. 事業の目的

事業目的	中央公民館、加悦地域公民館の適正管理を行うことで生涯学習活動の推進を図る
------	--------------------------------------

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	適正管理館数	館	2/2	2/2	**/2	**/2	2(R5)
	町民人口に対する利用割合	%	19.8/80	20.4/80	**/80	**/80	80(R5)
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
総事業費	25,880	25,579	▲ 301	一般財源	9,888	8,458	▲ 1,430
事業費	10,024	8,595	▲ 1,429	国府支出金			0
職員人件費	15,856	16,984	1,128	地方債			0
参考				その他特定財源	136	137	1
正職員数(人)	0.10	0.15	0.05				
会計年度任用職員数(人)	6.40	5.42	▲ 0.98				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	公民館維持管理事業	類型	施設管理型	細事業事業費(千円)	8,595	R3新規	
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信			
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )				

#### 令和3年度の取組と成果

主な取組	①中央公民館の管理経費・・・11,275千円
	②加悦地域公民館の管理経費・・・12,988千円
	・加悦地域公民館エアコン修繕(503千円)
	・加悦地域公民館ワイヤレスマイク更新(103千円)

#### 施設概要

##### 中央公民館

構造	鉄筋コンクリート造、2階建て
敷地面積	1,468.00㎡
延べ床面積	963.95㎡
休館日	火曜日、年末年始
利用時間	9:00～22:00



中央公民館外観

##### 加悦地域公民館

構造	鉄筋コンクリート造、2階建て
敷地面積	1,877.44㎡
延べ床面積	1,349.82㎡
休館日	月曜日、年末年始
利用時間	9:00～22:00



加悦地域公民館外観

職員体制

中央公民館 館長…1人、公民館主事…2人

加悦地域公民館 館長…1人、公民館主事…2人、休日夜間管理人…1人

※中央公民館と加悦地域公民館の一部休日夜間管理はシルバー人材センターに委託

※野田川地域・加悦地域の社会体育施設の受付業務等も担当

利用人数等(年間)

中央公民館		加悦地域公民館		合計	
利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数
163	1,399	289	2,779	452	4,178

公民館以外の機能

中央公民館 図書館野田川分室、宮津与謝保護司会事務所、野田川スポーツクラブ事務所

加悦地域公民館 図書館加悦分室、適応指導教室、加悦学童保育(一時入居)

※中央公民館は野田川体育館と一体となっているため管理も担当

## 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
<p>町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、</p> <table border="1"> <tr> <td>大きく向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準に留まった。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。	○	前年度の水準を下回った。		<p>左記の具体的説明</p> <p>中央公民館、加悦地域公民館ともに、老朽化が進んでいるが、地域の集会施設としての需要は高く、適宜修繕を行いながら最低限の施設維持に努めて利用を提供できている。</p>
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。	○								
前年度の水準を下回った。									
<p>事業の課題</p> <p>町全体の公共施設の在り方を検討する中で、今後施設を維持していくのかどうかの判断が求められている。</p> <p>維持が決定された施設については、本格的な長寿命化工事の実施が必要となる。</p> <p>なお、使用料の設定を見直す必要がある。</p>	<p>令和4年度以降における課題解決に向けた方向性</p> <p>施設の在り方や使用料については、町全体の施設で検討をする必要があるため、全町的な課題として取り組んでいく必要がある。</p> <p>単年では、エアコン修繕等、最低限の機能を維持していくための事業実施を行う予定。</p>								

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	公民館活動事業				決算書頁	
					担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 公民館費		作成責任者	課長 植田 弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち		分野名		
	施策名	(施策3)生涯学習社会の実現と人権教育の推進		施策名		
根拠法令等	社会教育法			関連計画等		

### 2. 事業の目的

事業目的	中央・加悦地域公民館における公民館活動の実施と公民館の連携を図る
------	----------------------------------

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム)	指 標	単 位	R2	R3	R4	R5	最終目標
実績/当初目標	地区公民館長・主事への研修機会等の提供	回	3/3	3/3	**/3	**/3	3(R5)
	中央・加悦地域公民館における公民館講座の実施	回	9/10	5/10	**/10	**/10	10(R5)
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
総事業費	869	892	23	一般財源	140	164	24
事業費	140	164	24	国府支出金	0	0	0
職員人件費	729	728	▲1	地方債	0	0	0
参考				その他特定財源	0	0	0
正職員数(人)	0.10	0.10	0.00				
会計年度任用職員数(人)	0.00	0.00	0.00				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	公民館活動事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	164	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①与謝野町公民館連絡協議会 理事謝金・・・72千円					
	②与謝野町公民館連絡協議会 研修会講師謝金・・・21千円					
③加悦地域公民館 公民館講座経費(謝金・消耗品等)・・・24千円						
④与謝地方公民館連絡協議会負担金、府公民館研修会参加費等・・・47千円						
<p>(1) 公民館長・主事会議</p> <p>① 館長・主事会議</p> <p style="margin-left: 20px;">日 時: 4月16日(金)</p> <p style="margin-left: 20px;">内 容: 令和3年度委託事業内容等について</p> <p style="margin-left: 20px;">※終了後、与謝野町公民館連絡協議会理事の選出</p> <p>② 与謝野町公民館連絡協議会</p> <p style="margin-left: 20px;">令和3年度総会・研修会</p> <p style="margin-left: 20px;">日 時: 6月25日(金)</p> <p style="margin-left: 20px;">参加者: 25人</p> <p style="margin-left: 20px;">内 容: 令和2年度事業報告</p> <p style="margin-left: 20px;">令和3年度事業計画</p> <p style="margin-left: 20px;">研修会(加悦・後野・石川地区公民館による実践発表)</p> <p style="margin-left: 20px;">日 時: 11月13日(土)</p>						

館長主事会議・第2回研修会  
 日 時： 11月13日(土)  
 参加者： 26人  
 内 容： 令和3年度要望事項の確認  
 研修会(京都府立大学田所准教授による講演)

町への要望書提出 12月 9日(木)

町からの回答書提出 3月10日(木)

(2) 加悦地域公民館活動

① つまみ細工教室(初心者コース)【実施済】

期 間： 11月18日(木)~12月16日(木)全5回  
 講 師： 小川 直美 氏  
 内 容： つまみ細工の正月用リースなどを作る  
 参加人数 延べ 59 人

6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価		左記の具体的説明								
町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、	<table border="1"> <tr> <td>大きく向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準に留まった。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。	○	前年度の水準を下回った。		<p>中央・加悦地域公民館が実施する公民館講座に必要な経費と、与謝野町公民館連絡協議会の理事謝金や研修会費用等を執行している。</p> <p>公民館講座については、コロナ禍であり、当初計画どおりの事業実施が出来ない面もあったが、可能な範囲で実施することができた。</p> <p>与謝野町公民館連絡協議会では、今年度、京都府立大学の田所准教授を講師に招き、公民館活動の成り立ちや具体的な実践について学んだ。</p>
大きく向上した。										
向上した。										
前年度の水準に留まった。	○									
前年度の水準を下回った。										
事業の課題	<p>与謝野町公民館連絡協議会は、地区公民館の自発的な学習等を推進する母体として機能しているが、現在、総務課、企画財政課、社会教育課の3課合同で進めている協働のまちづくり調査事業の中で地区公民館の在り方についての議論もされていることから、その動向によっては、公民館連絡協議会の在り方も問われる可能性がある。</p>	令和4年度以降における課題解決に向けた方向性								
		<p>協働のまちづくり調査事業の動向を見据え、必要に応じて公民館連絡協議会との情報共有を図りながら、地区公民館の館長、主事と意見交流を図っていききたい。</p>								

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	地区公民館管理運営事業				決算書頁	
					担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 公民館費		作成責任者	課長 植田 弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち	分野名			
	施策名	(施策3)生涯学習社会の実現と人権教育の推進	施策名			
根拠法令等	社会教育法、与謝野町公民館条例		関連計画等			

### 2. 事業の目的

事業目的	地区公民館の適正管理と地区公民館活動の推進を図る
------	--------------------------

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単 位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	適正管理館数	館	20/20	20/20	**/20	**/20	20(R5)
	地区公民館活動講座実施件数	回	108/200	132/200	**/200	**/200	200(R5)
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
総事業費	15,435	17,207	1,772	一般財源	14,340	15,569	1,229
事業費	14,342	15,751	1,409	国府支出金			0
職員人件費	1,093	1,456	363	地方債			0
参考				その他特定財源	2	182	180
正職員数(人)	0.15	0.20	0.05				
会計年度任用職員数(人)	0.00	0.00	0.00				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	地区公民館維持管理事業	類型	施設管理型	細事業事業費(千円)	7,136	R3新規																																																																					
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信																																																																							
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )																																																																								
令和3年度の取組と成果																																																																											
主な取組	①地区公民館の電気・上下水道料・・・5,462千円																																																																										
	②地区公民館の修繕料・・・592千円(三河内雨漏り、下山田給湯器、四辻雨漏り等)																																																																										
	③町有公民館火災保険料等・・・459千円(役務費)																																																																										
	④浄化槽保守点検委託(滝)、NHK受信料等・・・624千円(委託料、使賃)																																																																										
地区公民館利用件数																																																																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>公民館名</th> <th>利用団体数</th> <th>利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>算所地区公民館</td><td>12</td><td>97</td></tr> <tr><td>加悦奥地区公民館</td><td>81</td><td>630</td></tr> <tr><td>加悦地区公民館</td><td>130</td><td>1,578</td></tr> <tr><td>後野地区公民館</td><td>110</td><td>1,687</td></tr> <tr><td>与謝地区公民館</td><td>56</td><td>525</td></tr> <tr><td>滝地区公民館</td><td>93</td><td>1,025</td></tr> <tr><td>金屋地区公民館</td><td>141</td><td>1,584</td></tr> <tr><td>温江地区公民館</td><td>84</td><td>644</td></tr> <tr><td>明石地区公民館</td><td>100</td><td>1,279</td></tr> <tr><td>香河地区公民館</td><td>5</td><td>180</td></tr> </tbody> </table>			公民館名	利用団体数	利用人数	算所地区公民館	12	97	加悦奥地区公民館	81	630	加悦地区公民館	130	1,578	後野地区公民館	110	1,687	与謝地区公民館	56	525	滝地区公民館	93	1,025	金屋地区公民館	141	1,584	温江地区公民館	84	644	明石地区公民館	100	1,279	香河地区公民館	5	180	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>公民館名</th> <th>利用団体数</th> <th>利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>石田地区公民館</td><td>17</td><td>360</td></tr> <tr><td>弓木地区公民館</td><td>78</td><td>1,348</td></tr> <tr><td>男山地区公民館</td><td>16</td><td>1,461</td></tr> <tr><td>三河内地区公民館</td><td>127</td><td>1,193</td></tr> <tr><td>岩屋地区公民館</td><td>50</td><td>700</td></tr> <tr><td>幾地地区公民館</td><td>71</td><td>896</td></tr> <tr><td>四辻地区公民館</td><td>169</td><td>2,522</td></tr> <tr><td>上山田地区公民館</td><td>77</td><td>674</td></tr> <tr><td>下山田地区公民館</td><td>99</td><td>1,193</td></tr> <tr><td>石川地区公民館</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td colspan="2" style="text-align: right;">1,516</td><td>19,576</td></tr> </tbody> </table>				公民館名	利用団体数	利用人数	石田地区公民館	17	360	弓木地区公民館	78	1,348	男山地区公民館	16	1,461	三河内地区公民館	127	1,193	岩屋地区公民館	50	700	幾地地区公民館	71	896	四辻地区公民館	169	2,522	上山田地区公民館	77	674	下山田地区公民館	99	1,193	石川地区公民館	0	0	1,516		19,576
公民館名	利用団体数	利用人数																																																																									
算所地区公民館	12	97																																																																									
加悦奥地区公民館	81	630																																																																									
加悦地区公民館	130	1,578																																																																									
後野地区公民館	110	1,687																																																																									
与謝地区公民館	56	525																																																																									
滝地区公民館	93	1,025																																																																									
金屋地区公民館	141	1,584																																																																									
温江地区公民館	84	644																																																																									
明石地区公民館	100	1,279																																																																									
香河地区公民館	5	180																																																																									
公民館名	利用団体数	利用人数																																																																									
石田地区公民館	17	360																																																																									
弓木地区公民館	78	1,348																																																																									
男山地区公民館	16	1,461																																																																									
三河内地区公民館	127	1,193																																																																									
岩屋地区公民館	50	700																																																																									
幾地地区公民館	71	896																																																																									
四辻地区公民館	169	2,522																																																																									
上山田地区公民館	77	674																																																																									
下山田地区公民館	99	1,193																																																																									
石川地区公民館	0	0																																																																									
1,516		19,576																																																																									

細事業2	地区公民館活動推進事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	8,615	R3新規																																																																																								
参画と協働手法	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信																																																																																										
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )																																																																																											
令和3年度 of 取組と成果																																																																																														
主な取組	①地区公民館長・主事謝金・・・4,000千円																																																																																													
	②地区公民館活動委託金・・・4,255千円 ③町有公民館管理委託料・・・360千円																																																																																													
地区公民館活動実施状況																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>公民館名</th> <th>館長</th> <th>主事</th> <th>実施回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>算所地区公民館</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td></tr> <tr><td>加悦奥地区公民館</td><td>1</td><td>1</td><td>7</td></tr> <tr><td>加悦地区公民館</td><td>1</td><td>1</td><td>7</td></tr> <tr><td>後野地区公民館</td><td>1</td><td>1</td><td>5</td></tr> <tr><td>与謝地区公民館</td><td>1</td><td>1</td><td>8</td></tr> <tr><td>滝地区公民館</td><td>1</td><td>1</td><td>7</td></tr> <tr><td>金屋地区公民館</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td></tr> <tr><td>温江地区公民館</td><td>1</td><td>1</td><td>5</td></tr> <tr><td>明石地区公民館</td><td>1</td><td>1</td><td>4</td></tr> <tr><td>香河地区公民館</td><td>1</td><td>1</td><td>5</td></tr> </tbody> </table>				公民館名	館長	主事	実施回数	算所地区公民館	1	1	2	加悦奥地区公民館	1	1	7	加悦地区公民館	1	1	7	後野地区公民館	1	1	5	与謝地区公民館	1	1	8	滝地区公民館	1	1	7	金屋地区公民館	1	1	2	温江地区公民館	1	1	5	明石地区公民館	1	1	4	香河地区公民館	1	1	5	<table border="1"> <thead> <tr> <th>公民館名</th> <th>館長</th> <th>主事</th> <th>実施回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>石田地区公民館</td><td>1</td><td>1</td><td>10</td></tr> <tr><td>弓木地区公民館</td><td>1</td><td>1</td><td>7</td></tr> <tr><td>男山地区公民館</td><td>1</td><td>1</td><td>6</td></tr> <tr><td>三河内地区公民館</td><td>1</td><td>1</td><td>11</td></tr> <tr><td>岩屋地区公民館</td><td>1</td><td>1</td><td>7</td></tr> <tr><td>幾地地区公民館</td><td>1</td><td>1</td><td>9</td></tr> <tr><td>四辻地区公民館</td><td>1</td><td>1</td><td>10</td></tr> <tr><td>上山田地区公民館</td><td>1</td><td>1</td><td>4</td></tr> <tr><td>下山田地区公民館</td><td>1</td><td>1</td><td>7</td></tr> <tr><td>石川地区公民館</td><td>1</td><td>1</td><td>9</td></tr> </tbody> </table>			公民館名	館長	主事	実施回数	石田地区公民館	1	1	10	弓木地区公民館	1	1	7	男山地区公民館	1	1	6	三河内地区公民館	1	1	11	岩屋地区公民館	1	1	7	幾地地区公民館	1	1	9	四辻地区公民館	1	1	10	上山田地区公民館	1	1	4	下山田地区公民館	1	1	7	石川地区公民館	1	1	9
公民館名	館長	主事	実施回数																																																																																											
算所地区公民館	1	1	2																																																																																											
加悦奥地区公民館	1	1	7																																																																																											
加悦地区公民館	1	1	7																																																																																											
後野地区公民館	1	1	5																																																																																											
与謝地区公民館	1	1	8																																																																																											
滝地区公民館	1	1	7																																																																																											
金屋地区公民館	1	1	2																																																																																											
温江地区公民館	1	1	5																																																																																											
明石地区公民館	1	1	4																																																																																											
香河地区公民館	1	1	5																																																																																											
公民館名	館長	主事	実施回数																																																																																											
石田地区公民館	1	1	10																																																																																											
弓木地区公民館	1	1	7																																																																																											
男山地区公民館	1	1	6																																																																																											
三河内地区公民館	1	1	11																																																																																											
岩屋地区公民館	1	1	7																																																																																											
幾地地区公民館	1	1	9																																																																																											
四辻地区公民館	1	1	10																																																																																											
上山田地区公民館	1	1	4																																																																																											
下山田地区公民館	1	1	7																																																																																											
石川地区公民館	1	1	9																																																																																											
				20	20	132																																																																																								

## 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>大きく向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準に留まった。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。	○	前年度の水準を下回った。		左記の具体的説明 <p>地区公民館の維持管理費と公民館活動推進費の2つに区分される。</p> <p>維持管理については、地元区の協力を得ながら地区コミュニティの中核施設として適切な管理を行うことができた。</p> <p>公民館活動については、コロナ禍により当初想定よりも事業数は少なくなったが、可能な範囲で実施され、地域の活性化に寄与いただいた。</p>
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。	○								
前年度の水準を下回った。									
事業の課題 <p>現在、総務課・企画財政課・社会教育課の三課合同で進めている協働のまちづくり調査事業の中で、地区公民館のあり方についての議論もされていることから、その動向によっては、地区公民館に対する公金支出方法のあり方が問われる可能性があります。</p>	令和4年度以降における課題解決に向けた方向性 <p>協働のまちづくり調査事業の動向を見据えながら、必要に応じて地区公民館の館長、主事や区長を始めとした区役員の方々と意見交流を図っていきたい。</p>								

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	知遊館管理運営事業			決算書頁	
				担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 知遊館費	作成責任者	課長 植田 弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち	分野名		
	施策名	(施策3)生涯学習社会の実現と人権教育の推進	施策名		
根拠法令等	与謝野町生涯学習センター知遊館条例		関連計画等		

### 2. 事業の目的

事業目的	生涯学習センター知遊館の適正管理を行うことで生涯学習活動の推進を図る
------	------------------------------------

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	適正管理館数	館	1/1	1/1	**/1	**/1	1(R5)
	町民人口に対する利用割合	%	37.3/100	51.5/100	**/100	**/100	100(R5)
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
総事業費	25,377	27,403	2,026	一般財源	11,682	12,451	769
事業費	12,445	13,361	916	国府支出金	0	0	0
職員人件費	12,932	14,042	1,110	地方債	0	0	0
参考				その他特定財源	763	910	147
正職員数(人)	0.11	0.11	0.00				
会計年度任用職員数(人)	5.40	4.60	▲ 0.80				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	知遊館管理運営事業	類型	施設管理型	細事業事業費(千円)	13,361	R3新規	
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信			
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )				

#### 令和3年度の取組と成果

主な取組	①知遊館の管理経費・・・13,361千円		
	・電気・水道・灯油代等	5,678千円	
	・修繕料	1,263千円(ホール閲覧席部品交換他)	
	・総合管理委託、夜間管理委託、電話代等	6,420千円	

#### 施設概要

構造	鉄筋コンクリート造、3階建て
敷地面積	5,491.45㎡
延べ床面積	2,999.33㎡
休館日	月曜日、年末年始
利用時間	9:00～22:00
構成諸室	1階…展示室、(図書館) 2階…ホール、控室(2)、研修室(4) 視聴覚室、子育てふれあい室、栄養指導室 和室、団体事務室、 3階…工房
建築年月日	2001年3月21日



知遊館外観

職員体制

館長 1人(岩滝地域公民館長、図書館長 兼務)  
 公民館主事 2人  
 公民館管理人 1人  
 清掃作業員 1人

※休日夜間管理はシルバー人材センターに委託

利用人数等(年間)

知遊館	
利用回数	利用人数
1,038	10,530

公民館以外の機能

岩滝地域公民館、図書館本館

その他

ホールは多目的に使用できるよう、稼働イス(308席)タイプとなっている(収納することで平面として使用可能)  
 1階展示室は、知遊館の企画展示で通年使用している

6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">大きく向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">前年度の水準に留まった。</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。	○	前年度の水準を下回った。		左記の具体的説明  地域の生涯学習拠点としてはもちろん、丹後地方の中心的位置にあることから、広域での利用も多く、各種活動の拠点として提供することができた。
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。	○								
前年度の水準を下回った。									
事業の課題  使用料の設定を見直す必要がある。	令和4年度以降における課題解決に向けた方向性  使用料については、町全体の施設で検討をする必要があるため、全町的な課題として取り組んでいく必要がある。 計画的に修繕を行うことで、単年度での大規模修繕を抑制したいと考えており、今後も、見込める修繕については計画的に修繕を実施していきたいと考えている。								



## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	文化財保護委員会運営事業			決算書頁	
				担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 文化財保護費	作成責任者	課長 植田弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち		分野名	
	施策名	(施策5)文化財の継承と発展		施策名	
根拠法令等	与謝野町文化財保護条例		関連計画等	与謝野町文化財保存活用基本計画	

### 2. 事業の目的

事業目的	文化財の指定等の諮問に対するの答申や助言を得る。
------	--------------------------

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
		文化財保護委員会議の開催	回	1/1	1/1	**/1	**/1
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
	総事業費	768	1,099		331	一般財源	768
事業費	39	39	0	国府支出金			0
職員人件費	729	1,060	331	地方債			0
参考				その他特定財源			0
正職員数(人)	0.10	0.15	0.05				
会計年度任用職員数(人)	0.00	0.00	0.00				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	文化財保護委員会運営事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	39	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input checked="" type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他 ( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①文化財保護委員会の開催(10月26日・委員報酬)・・・39千円					

--

### 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
<p>町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 80%;">大きく向上した。</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準に留まった。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。	○	前年度の水準を下回った。		<p>左記の具体的説明</p> <p>歴史的価値の高い物件を新規の与謝野町指定文化財として2件指定した。このことによって、将来に守り伝えられるべき文化財を明確にした。</p>
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。	○								
前年度の水準を下回った。									
<p>事業の課題</p> <p>委員の確保について、本町は都市部から遠いため、学術的専門性を有する学識経験者の確保が難しい。</p>	<p>令和4年度以降における課題解決に向けた方向性</p> <p>近隣住民から高い学術性を持った町文化財保護委員を確保することは困難であるため、都市部の学者を複数名委嘱する。そのための予算増の措置を行う。</p>								

# 令和3年度 事業評価表

## 1. 事業の属性情報

事業名	文化財保護・活用事業			決算書頁	272-275
				担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 文化財保護費	作成責任者	課長 植田弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち	分野名		
	施策名	(施策5)文化財の継承と発展	施策名		
根拠法令等	与謝野町文化財保護条例		関連計画等	与謝野町文化財保存活用基本計画	

## 2. 事業の目的

事業目的	与謝野町内の文化財の適切な保存と活用を図る
------	-----------------------

## 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
		調査・研究の実施	件	3/3	2/2	**/1	**/1
	保存・活用の実施	件	8/8	8/8	**/5	**/5	5(8)
指標で表せない 成果・効果							

## 4. 執行の状況

(単位:千円)


事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
	総事業費	12,128	43,005		30,877	一般財源	12,128
事業費	1,761	32,393	30,632	国府支出金		14,950	14,950
職員人件費	10,367	10,612	245	地方債			0
参考	正職員数(人)	0.92	0.95	0.03	その他特定財源	12,173	12,173
	会計年度任用職員数(人)	1.20	1.00	▲ 0.20			

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

## 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	文化財調査事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	116	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他 ( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①学識経験者による与謝野町指定等文化財の資料調査を実施(報償費、旅費)・・・63千円					
	②旧尾藤家住宅調査報告書を作成(需用費)・・・53千円					
細事業2	文化財保護事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	31,916	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他 ( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①国重要文化財123号機関車等覆屋を建設(工事請負費)・・・30,723千円					
	②京都府指定文化財「滝のツバキ」の樹勢を回復(委託料)・・・520千円					
						
123号機関車等覆屋建築工事						

細事業3	文化財活用事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	290	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他 ( )			
令和3年度を取組と成果						
主な取組	①全史協の予算陳情へ参加(旅費)・・・37千円			説明板		
	②文化財説明板等を設置(委託料)・・・18千円					
細事業4	指定文化財等補助事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	71	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他 ( )			
令和3年度を取組と成果						
主な取組	①修理等事業に要する費用の一部を支援(補助金)・・・71千円					

## 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
<p>町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、</p> <table border="1"> <tr> <td>大きく向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準に留まった。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。	○	前年度の水準を下回った。		<p>左記の具体的説明</p> <p>滝のツバキ樹勢回復事業や指定文化財補助事業など毎年度的に実施している事業を最低限は実施することができた。これに加え、単発追加的な事業である旧加悦鉄道車両覆屋建築工事においても人員体制が増えない中で実施することができた。</p>
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。	○								
前年度の水準を下回った。									
<p>事業の課題</p> <p>文化財の基礎データである把握調査で不備なものが多くあり、今後、計画的に実施していく必要がある。これ以外にも文化財業務の多くに不備があるままであるが、現状の人員体制では多くを望むことは困難な状態であるため、これをカバーする体制の構築が課題である。</p>	<p>令和4年度以降における課題解決に向けた方向性</p> <p>人員体制の整備は財源とセットとなるため、これを達するために、多くの文化財情報を提供し、地域総がかり意識を醸成していく。</p>								

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	伝統的建造物群保存対策事業			決算書頁	
				担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 文化財保護費	作成責任者	課長 植田弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち	分野名		
	施策名	(施策5)文化財の継承と発展	施策名		
根拠法令等	文化財保護法、与謝野町伝統的建造物群保存地区保存条例 等		関連計画等	与謝野町加悦伝統的建造物群保存地区保存計画	

### 2. 事業の目的

事業目的	国の選定を受けている与謝野町加悦伝統的建造物群保存地区の歴史的な町並みを適切な状態で将来に守り伝える。
------	---

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
		特定物件の保存継承	件	137/137	137/137	**/137	**/137
指標で表せない 成果・効果	建造物の修理・修景が進むことにより、伝統的な街並みの保全を図ることができる。						

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
	総事業費	28,898	8,381		▲ 20,517	一般財源	10,618
事業費	25,181	4,777	▲ 20,404	国府支出金	14,419	3,482	▲ 10,937
職員人件費	3,717	3,604	▲ 113	地方債			0
参考	正職員数(人)	0.51	0.51	0.00	その他特定財源	144	▲ 144
	会計年度任用職員数(人)	0.00	0.00	0.00			

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

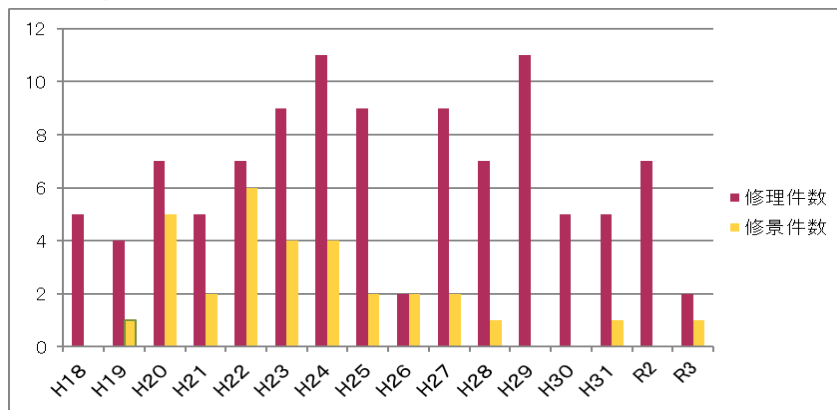
### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	伝統的建造物群保存対策事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	4,777	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等への補助	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input checked="" type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input checked="" type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input checked="" type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他 ( )			

#### 令和3年度の取組と成果

主な取組	①伝建地区内建造物の修理・修景事業に要する費用の一部を支援(補助金)・・・4,166千円(国庫補助)、97千円(町単費補助) ②防災検討会議および伝統的建造物群保存地区保存審議会の開催(報償費、旅費)・・・74千円 ③研修会等への参加・・・0千円(R3年度オンライン開催のため) ④ちりめん街道を守り育てる会の活動を支援(補助金)・・・300千円 ⑤ちりめん街道を守り育てる会との連携(消防訓練、伝建制度の周知、伝建地区の保存継承に関する事業の実施や地区内の見回りなど)
------	---

【修理・修景補助事業(国庫補助)実績】



【修理・修景補助事業(国庫補助)例】



【消防訓練、救命入門講習の様子】



## 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価

町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、

大きく向上した。	
向上した。	
前年度の水準に留まった。	○
前年度の水準を下回った。	

左記の具体的説明

文化財的価値を損なわない修理・修景事業の実施により、建物・町並みの維持(保存)整備の推進における役割を実行。

感染症対策の上、防災訓練等の防災事業により、防災知識の提供と防災啓発の機会を設けた。

事業の課題

町並みを次世代へ継承していくためには住民の理解が必要不可欠であるものの、選定から17年が経つ中で、住民が高齢化したことによる意欲の低下、家主の代替わり等による町並み保存への意識の希薄化が起きており、家屋の除却希望が後を絶たない。

また、木造建築に詳しい技師の不在により、修理修景事業の方針決定や国庫補助申請のような事務処理に支障が出ている。

令和4年度以降における課題解決に向けた方向性

家屋の劣化は社会情勢を待たないため、家屋所有者の意向を尊重しながらも継続的な事業の推進が必要。

継続した町並み保存のために、一層の地元住民への啓蒙や、保存会及び作事組、京都府や建設部局との更なる連携を模索する。



## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	遺跡調査事業			決算書頁	
				担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 文化財保護費	作成責任者	課長 植田弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち	分野名		
	施策名	(施策5)文化財の継承と発展	施策名		
根拠法令等	与謝野町文化財保護条例		関連計画等	与謝野町文化財保存活用基本計画	

### 2. 事業の目的

事業目的	遺跡の適切な保存を図る。
------	--------------

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	遺跡発掘調査	件	3/3	3/3	**/2	**/2	0(R8)
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト		R2	R3	比較	財源		R2	R3	比較
事業コスト	総事業費	8,594	4,976	▲ 3,618	財源	一般財源	0	0	0
	事業費	1,139	460	▲ 679		国府支出金	1,139	460	▲ 679
	職員人件費	7,455	4,516	▲ 2,939		地方債			0
参考	正職員数(人)	0.07	0.07	0.00		その他特定財源			0
	会計年度任用職員数(人)	1.75	1.77	0.02					

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	遺跡調査事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	460	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他 ( )			

#### 令和3年度の取組と成果

主な取組	①遺跡調査委員会開催(報償費)・・・17千円 ②遺跡発掘調査(3箇所)を実施(需用費、使用料及び賃借料)・・・338千円 ③発掘調査報告書を作成(需用費)・・・72千円
------	--



地蔵山遺跡



日吉ヶ丘遺跡

③第1トレンチ全景  
(西から)

--

### 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
<p>町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 80%;">大きく向上した。</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準に留まった。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。	○	前年度の水準を下回った。		<p>左記の具体的説明</p> <p>京都府教育委員会の指導を受けて調査を実施した。</p>
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。	○								
前年度の水準を下回った。									
<p>事業の課題</p> <p>より精度の高い調査を実施するための高い専門性を有する人員が不足している。</p>	<p>令和4年度以降における課題解決に向けた方向性</p> <p>高い専門知識を有する人員体制の拡充を求める。</p>								



## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	歴史文化基本構想策定事業			決算書頁	
				担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 文化座保護費	作成責任者	課長 植田弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち	分野名		
	施策名	(施策5)文化財の継承と発展	施策名		
根拠法令等	与謝野町文化財保護条例		関連計画等	与謝野町文化財保存活用基本計画	

### 2. 事業の目的

事業目的	国民の共有財産である文化財を保存・活用することで、日本国民・与謝野町民の文化的向上を図る。 そのために総合的な文化財保存・活用計画を策定し、文化財行政の指針とする。
------	---

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
		計画策定の進捗状況	%	80/100	80/100	100/100	**/**
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
	総事業費	5,060	3,704		▲ 1,356	一般財源	399
事業費	1,416	64	▲ 1,352	国府支出金	1,017	0	▲ 1,017
職員人件費	3,644	3,640	▲ 4	地方債			0
参考	正職員数(人)	0.50	0.40	▲ 0.10	その他特定財源		0
	会計年度任用職員数(人)	0.55	▲ 0.55				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

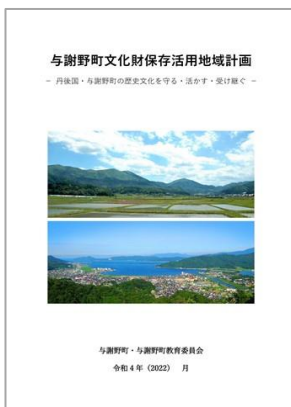
注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	歴史文化基本構想策定事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	64	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input checked="" type="checkbox"/> その他( なし )			

#### 令和3年度の取組と成果

主な取組	①策定業務・・・64千円
------	--------------



計画

--

### 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、 <table border="1" style="margin-top: 10px; width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">大きく向上した。</td> <td style="width: 50px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">前年度の水準に留まった。</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。	○	前年度の水準を下回った。		左記の具体的説明 文化庁の最終調整をクリアできなかった。
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。	○								
前年度の水準を下回った。									
事業の課題 業務遂行の人員体制の不足	令和4年度以降における課題解決に向けた方向性 体制整備の要求								

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	図書館管理運営事業				決算書頁	
					担当課	社会教育課
歳出費目	款	項	目		作成責任者	課長 植田弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち		分野名	リストから選択又は削除してください	
	施策名	(施策3)生涯学習社会の実現と人権教育の推進		施策名	リストから選択又は削除してください	
根拠法令等	図書館法			関連計画等		

### 2. 事業の目的

事業目的	収集、整理、保存した資料を町民に提供することで、教養・娯楽・地域文化を育み生涯学習の場となることを目指す
------	--

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	町民人口に対する図書総貸出冊数の割合	冊	4.5/5	5.2/5	**/5.6	**/6	6(R5)
	読書活動への参加率(参加者のべ人数/人口)	%	0.4/1	0.7/1	**/1	**/1	1(R5)
指標で表せない 成果・効果	町民の読書を通じた自己実現や心の豊かさ、子どもの読書意欲や知的好奇心の向上をめざしている。						

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較	
	総事業費	27,867	28,341		474	一般財源	27,868	28,342
事業費	7,470	6,539	▲ 931	国府支出金	0		0	
職員人件費	20,397	21,802	1,405	地方債	0		0	
参考	正職員数(人)	0.81	0.82	0.01	その他特定財源	0		0
	会計年度任用職員数(人)	6.90	6.15	▲ 0.75				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	図書館運営事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	6,503	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )			

#### 令和3年度の取組と成果

主な取組	①蔵書購入費・・・1,998千円 ②図書館システム運営料(使用料、委託料)・・・3,073千円 ③雑誌(44誌)・新聞(4紙)の購読料・・・407千円 ④加悦分室エアコン修繕料・・・291千円
------	---

図書館概要(令和3年度)	全館	本館	加悦分室	野田川分室
設置場所		知遊館1階	加悦地域公民館1階	中央公民館1階
現在地開設年		平成13年	昭和50年[平成21年改修]	昭和57年[平成15年改修]
面積 開架		約601㎡	約113㎡	約123㎡
書庫		約96㎡	約11㎡	約30㎡
個人登録者数(令和3年度末)	9,525人			42,563冊
貸出冊数(令和3年度)	115,749冊	46,481冊	26,705冊	32,564冊
蔵書数(令和3年度末)	135,233冊	75,901冊	26,768冊	32,565冊
購入冊数(令和3年度)	2,038冊	870冊	580冊	588冊
職員数	15人			
館長(知遊館長兼務)	1人	1人	0人	0人
町職員	1人	1人	0人	0人
任用職員	13人	3人	5人	5人

細事業2	読書活動推進事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	36	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input checked="" type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )			
令和3年度を取組と成果						
主な取組	①おはなし会開催(講師等謝礼・消耗品)・・・36千円					
	<p>① おはなし会【緊急事態宣言・まん延防止期間中は中止】</p> <p>本館 通常 2回 参加者2人 夏のおはなし会 中止 合同おはなし会 中止 クリスマス12/5 参加者42人 計 3回 参加者44人 【当初予定回数12回】</p> <p>加悦分室 通常 3回 参加者15人 夏のおはなし会 中止 クリスマス12/11 参加者20人 計 4回 参加者35人 【当初予定回数12回】</p> <p>野田川分室 通常 1回 参加者10人 夏のおはなし会 7/24 参加者21人 クリスマス12/11 参加者35人 計 3回 参加者66人 【当初予定回数12回】</p>					



## 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
<p>町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、</p> <table border="1"> <tr> <td>大きく向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準に留まった。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。	○	前年度の水準を下回った。		<p>左記の具体的説明</p> <p>令和2年度と同様に新型コロナウイルス感染症の影響を受け、イベントの中止、縮小を余儀なくされたため、向上したとまではいえず、前年度の水準と判断した。</p>
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。	○								
前年度の水準を下回った。									
事業の課題	令和4年度以降における課題解決に向けた方向性								
<p>図書館で勉強したり、公民館の一室でおはなし会を行ったりと、町民に来館してもらうことが基本の事業であったため、事業を推進すること自体が難しい現状であった。</p>	<p>コロナ禍でも日常の生活を取り戻しつつある中で、少しずつ図書館で時間を過ごしたり、お話会に参加することを希望する町民も増えてくると思われるので、安心して利用しやすい環境を整える必要がある。また、電子書籍の提供や宅配サービスといった非来館型サービスについても先進地の事例を参考に研究し、導入の可能性を検討する。</p>								

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	農村文化保存伝習センター管理運営事業			決算書頁	
				担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 教育文化施設管理費	作成責任者	課長 植田弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち	分野名	リストから選択又は削除してください	
	施策名	(施策5)文化財の継承と発展	施策名	リストから選択又は削除してください	
根拠法令等	与謝野町立農村文化保存伝習センター条例		関連計画等	与謝野町文化財保存活用基本計画	

### 2. 事業の目的

事業目的	国民共有の財産である文化財を将来に守り伝えるために、文化財収蔵庫及び資料整理室として活用
------	--

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
		保管環境の構築・維持	件	1/1	1/1	1/1	1/1
	防虫剤の業務	件	1/1	1/1	1/1	1/1	1(5)
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
	総事業費	526	965		439	一般財源	162
事業費	162	601	439	国府支出金			0
職員人件費	364	364	0	地方債			0
参考				その他特定財源			0
正職員数(人)	0.05	0.05	0.00				
会計年度任用職員数(人)			0.00				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	農村文化保存伝習センター管理運営事業	類型	施設管理型	細事業事業費(千円)	601	R3新規
参画と協働手法	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input checked="" type="checkbox"/> その他( 直営 )			

#### 令和3年度の取組と成果

主な取組	①周辺環境維持管理業務委託(草刈り等)・・・35千円 ②収蔵文化財燻蒸業務委託・・・358千円 ③文化財資料箱防虫剤交換業務委託・・・65千円
------	---



資料燻蒸作業中



防虫剤交換作業中

--

### 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
<p>町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 80%;">大きく向上した。</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準に留まった。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。	○	前年度の水準を下回った。		<p>左記の具体的説明</p> <p>例年とおりに実施できた。</p>
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。	○								
前年度の水準を下回った。									
<p>事業の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・燻蒸業務の予算不足</li> <li>・収蔵棚の不足</li> </ul>	<p>令和4年度以降における課題解決に向けた方向性</p> <p>収蔵資料の活用を通じて保存環境の整備への理解を促す。</p>								

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	三河内郷土資料室管理運営事業				決算書頁	
					担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 教育文化施設管理費		作成責任者	課長 植田弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち		分野名		
	施策名	(施策5)文化財の継承と発展		施策名		
根拠法令等	与謝野町立三河内郷土資料室条例			関連計画等	与謝野町文化財保存活用基本計画	

### 2. 事業の目的

事業目的	国民共有の財産である文化財の内、民俗文化財(生活道具)を守り伝え、かつ民俗文化財(生活道具)を通じて、町民(更には町外)に本地域の昔の暮らしについて、普及啓発を行う。
------	---

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単 位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	入室者数	人	112/360	113/360	200/360	200/360	360(10)
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
総事業費	1,067	1,081	14	一般財源	703	717	14
事業費	703	717	14	国府支出金			0
職員人件費	364	364	0	地方債			0
参考				その他特定財源			0
正職員数(人)	0.05	0.05	0.00	会計年度任用職員数(人)			0.00

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	三河内郷土資料室管理運営事業	類型	施設管理型	細事業事業費(千円)	717	R3新規
参画と協働手法	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input checked="" type="checkbox"/> その他( )			

#### 令和3年度の取組と成果

主な取組	①開室業務委託・・・660千円
------	-----------------

	一般	小中 学生	優待 者等 ※1	入室者			入室料 総 額	管理事業費 (臨時含む決算 額)	備 考	三河内 小学校 児童数
				総数	有料	無料				
平18年度	133	668	307	1,108	133	975	19,950	1,192,109	4小	
平19年度	115	656	201	972	115	857	17,250	1,144,340	3小	
平20年度	120	750	271	1,141	120	1,021	18,000	1,097,527	7小	
平21年度	123	559	266	948	123	825	18,450	747,836	3小	170
平22年度	126	449	251	826	126	700	18,900	743,445	4小	150
平23年度	167	689	370	1,226	167	1,059	25,050	790,949	7小	143
平24年度	156	297	506	959	156	803	23,400	774,772	5小	126
平25年度	148	385	126	659	148	511	22,200	768,392	5小	115
平26年度	108	564	168	840	108	732	16,200	849,101	1幼・7小	108
平27年度	104	288	147	539	104	435	15,600	726,330	4小	97
平28年度	66	223	96	385	66	319	9,900	732,463	3小	97
平29年度	27	234	127	388	27	361	3,750	759,422	4小	93
平30年度	53	242	140	435	53	382	6,100	810,458	4小・1民	90
令1年度	11	121	75	207	11	196	1,800	804,724	4小	85
令2年度	7	68	37	112	7	105	1,050	703,117	小ナシ、コナナ	89
令3年度	12	66	35	113	12	101	1,800	717,151	小ナシ、コナナ	91

--

### 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
<p>町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 80%;">大きく向上した。</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準に留まった。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。	○	前年度の水準を下回った。		<p>左記の具体的説明</p> <p>コロナ禍において、最低限の開室業務を行った。</p>
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。	○								
前年度の水準を下回った。									
<p>事業の課題</p> <p>利用者の大半が三河内区小学生以下の児童でしかない。</p>	<p>令和4年度以降における課題解決に向けた方向性</p> <p>大人の利用者が来室する魅力の発信。</p>								



## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	古墳公園管理運営事業			決算書頁	
				担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 教育文化施設管理費	作成責任者	課長 植田弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち	分野名		
	施策名	(施策5)文化財の継承と発展	施策名		
根拠法令等	与謝野町立古墳公園条例		関連計画等	与謝野町文化財保存活用基本計画	

### 2. 事業の目的

事業目的	国民共有の財産である文化財の内、整備された国史跡蛭子山古墳、作山古墳を守り伝え、かつ、これらを通じて町民の方々、更には町外に対して、本地域の固有の歴史について、普及啓発する。
------	---

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
		来場者数	人	1798/5000	1712/5000	1900/5000	2000/5000
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
	総事業費	10,017	8,879		▲ 1,138	一般財源	8,416
事業費	9,288	8,515	▲ 773	国府支出金			0
職員人件費	729	364	▲ 365	地方債			0
参考	正職員数(人)	0.10	0.05	▲ 0.05	その他特定財源	872	▲ 872
	会計年度任用職員数(人)		0.00				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	古墳公園管理運営事業		類型	施設管理型	細事業事業費(千円)	8,515	R3新規
参画と協働手法	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信			
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )				
令和3年度の取組と成果							
主な取組	①指定管理業務委託・・・8,345千円						

年度	個人		団体		身障者		優待者等 ※1	入園者			人形者数 (人形者数 数の内訳)	物産館 利用者数	総利用者数	入園料 総額	一般	小中 学生	勾玉 作り	土笛 作り	紙芝 居	あん どん 籠	ぞうり 作り	ろう ソク 作り	火お こし	織織 り	薪火 体験 (ピザ)	書作 り	いろり キャンプ	カフェ	計	管理事業費 (臨時含む)				
	一般	小中 学生	一般	小中 学生	一般	小中 学生		総数	有料	無料																								
4年度	1,771	337	837	21	0	0	3,066	6,032	2,966	3,066	4,944			1,334,650	2,608	358																		
5年度	6,073	1,239	3,610	1,340	3	0	1,885	14,172	12,287	1,885	10,563			4,884,650	9,688	2,599																		
6年度	4,501	840	2,925	801	9	0	3,113	12,192	9,079	3,113	8,811			3,857,450	7,438	1,641																		
7年度	8,368	1,986	2,418	1,212	0	0	3,131	17,115	13,984	3,131	12,165			6,167,140	10,786	3,198															17,225,000			
8年度	7,230	1,703	2,747	1,209	0	0	3,713	16,602	12,889	3,713	11,794			5,730,750	9,977	2,912															17,407,000			
9年度	5,844	1,140	2,394	1,257	45	0	4,220	14,900	10,680	4,220	9,115			4,433,440	8,283	2,397															18,019,000			
10年度	4,569	850	1,309	510	52	0	3,690	11,180	7,490	3,690	5,417			3,090,560	6,130	1,260															16,329,000			
11年度	4,168	755	1,933	1,006	31	0	4,194	12,090	7,896	4,194	5,892	3,916	16,096	3,089,320	6,135	1,761															15,963,000			
12年度	3,338	589	1,539	915	49	0	4,570	11,000	6,430	4,570	4,611	3,301	14,301	2,403,150	4,526	1,504															15,892,000			
13年度	4,066	639	2,236	862	97	0	3,794	11,694	7,900	3,794	5,013	2,971	14,665	2,855,825	6,399	1,501															14,681,000			
14年度	2,866	552	1,089	701	21	0	5,296	10,525	5,229	5,296	2,807	3,220	13,740	1,753,000	3,976	1,253															15,149,000			
15年度	2,315	371	1,042	739	50	0	5,459	9,978	4,517	5,459	2,621	3,015	12,991	1,509,050	3,407	1,110															14,104,000			
16年度	1,554	323	830	484	15	0	5,770	8,978	3,206	5,770	1,988	2,825	11,801	1,098,650	2,399	807															13,937,000			
17年度	1,601	284	849	776	0	0	4,408	7,918	3,510	4,408	2,283	2,864	10,782	1,145,400	2,450	1,060	19		2												21	9,374,000		
18年度	1,662	348	1,071	406	24	2	4,309	7,822	3,513	4,309		2,145	9,967	809,350	2,737	756	597	8	42												647	8,604,896		
19年度	1,562	306	963	638	12	6	5,069	8,558	3,487	5,069		1,880	10,436	773,150	2,537	956	541	128	31	2											700	8,054,166		
20年度	1,318	260	756	430	22	0	1,319	4,105	2,786	1,319		2,078	6,183	629,850	2,096	696	842	48	17	8											515	8,054,166		
21年度	1,266	284	808	497	11	3	707	3,576	2,869	707		1,089	5,266	635,575	2,085	784	553	60	21	4											643	8,301,569		
22年度	1,190	202	376	415	16	3	839	3,041	2,202	839		1,496	4,037	506,625	1,582	620	299	135	12												146	8,709,591		
23年度	1,625	166	582	250	236	4	522	2,775	2,253	522		1,604	4,379	506,000	1,833	420	232	78	11		20										341	10,310,190		
24年度	1,196	192	724	336	15	0	877	3,340	2,463	877		1,478	4,818	588,250	1,935	828	364	37	4												109	10,173,310		
25年度	982	125	442	244	9	2	1,284	3,048	1,804	1,284		2,339	5,287	427,650	1,433	371	362	134	7		7	13									523	9,661,717		
26年度	931	140	343	200	20	0	1,077	2,711	1,631	1,077		2,583	5,296	391,900	1,294	340	328	335														667	10,045,522	
27年度	1,263	189	318	193	20	1	1,213	3,197	1,984	1,213		2,253	5,452	493,225	1,601	383	338	337	29													761	8,984,274	
28年度	1,374	192	629	366	25	5	980	3,573	2,593	980		2,095	6,268	608,125	2,000	563	575	160	73													964	8,772,306	
29年度	1,124	193	420	113	27	3	1,217	3,097	1,880	1,217		2,562	5,659	485,725	1,571	309	281	170														706	8,606,697	
30年度	1,194	185	328	193	46	6	1,073	3,023	1,950	1,073		2,262	5,283	477,800	1,566	284	246	79														146	8,602,271	
30年度	1,255	192	288	141	23	9	1,311	3,219	1,908	1,311		2,887	6,106	481,125	1,566	342	203	57														418	9,009,311	
30年度	1,107	123	31	63	37	2	435	1,788	1,363	435		1,645	3,443	388,750	1,175	188	46	8														266	9,288,213	
30年度	988	158	138	18	36	3	373	1,712	1,339	373		2,122	3,834	354,725	1,180	179	58	22														1,361	1,441	8,515,903

## 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>大きく向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準に留まった。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。	○	前年度の水準を下回った。		左記の具体的説明  コロナ禍でも通常の業務を実施した。
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。	○								
前年度の水準を下回った。									
事業の課題  リピート率が低いと想像される。	令和4年度以降における課題解決に向けた方向性  地元の人が何度も来たくなる魅力の発信。								

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	椿文化資料館維持管理事業				決算書頁	
					担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 教育文化施設管理費		作成責任者	課長 植田弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち		分野名	リストから選択又は削除してください	
	施策名	(施策5)文化財の継承と発展		施策名	リストから選択又は削除してください	
根拠法令等	文化財保護法、京都府文化財保護条例、与謝野町文化財保護条例、与謝野町文化財保護条例施行規則、加悦椿文化資料館条例、加悦椿文化資料館条例施行			関連計画等		

### 2. 事業の目的

事業目的	総合計画の実現のために京都府指定文化財「滝のツバキ」のガイダンス施設として、町の木でもある椿にまつわる文化発信を通じ、地域活性化を目指す。
------	---

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	入館者数		人	356/1200	488/1000	/1000	/1000
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
	総事業費	4,078	4,027		▲ 51	一般財源	2,328
事業費	2,328	2,498	170	国府支出金			0
職員人件費	1,750	1,529	▲ 221	地方債			0
参考	正職員数(人)	0.24	0.21	▲ 0.03	その他特定財源		0
	会計年度任用職員数(人)		0.00				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	椿文化資料館維持管理事業			類型	施設管理型	細事業事業費(千円)	2,498	R3新規
参画と協働手法	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信				
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )					
令和3年度の取組と成果								
主な取組	①指定管理料・・・2,397千円							
	②火災保険料・・・480千円							
③ツバキ公園土地賃借料・・・530千円								
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 企画展の開催                             <ul style="list-style-type: none"> <li>①春季企画展「大椿之寿」3/19～5/31 ※年度跨ぎ</li> <li>②平常展(上記日程以外)</li> </ul> </li> <li>● 「滝のツバキ」開花状況について情報発信                             <ul style="list-style-type: none"> <li>開花期を中心に花の量、蕾の付き方等について、来場者の利便性のため写真とテキストで情報発信</li> </ul> </li> <li>● 椿の油絞り体験／挿し木体験の実施</li> </ul>								
年間利用者数 488人								

参考写真

- 春季企画展ポスター  
「大椿之寿」



- 「滝のツバキ」開花状況レポート(役場関係課・観光協会等に逐次メール発信)



2022/4/2



2022/4/9



2022/4/16

※開花の時期には週に一度のペースで現地確認

## 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

### 事業目的に対する自己評価

町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、

大きく向上した。	
向上した。	
前年度の水準に留まった。	○
前年度の水準を下回った。	

左記の具体的説明

コロナ禍で減少した入館者数が徐々に回復している。当課で所管する文化施設の中では回復の度合いが高いのは都市部から山中の「滝のツバキ」観覧を求める人が多いものと考えている。ただし、そうした方々が資料館に立ち寄られるのは指定管理者の接遇や体験の充実、また開花情報の積極発信などによるものと思慮している。

### 事業の課題

- ・来場者数の確保
- ・施設の老朽化
- ・共施設統廃合に関すること
- ・指定管理者の持続可能性

令和4年度以降における課題解決に向けた方向性

- ・情報発信の充実と非開花期の集客
- ・本施設の在り方や管理方法の検討

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	江山文庫維持管理事業			決算書頁	
				担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 教育文化施設管理費	作成責任者	課長 植田弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち	分野名	リストから選択又は削除してください	
	施策名	(施策5)文化財の継承と発展	施策名	リストから選択又は削除してください	
根拠法令等	文化財保護法、京都府文化財保護条例、与謝野町文化財保護条例、与謝野町文化財保護条例施行規則、与謝野町立江山文庫条例、与謝野町立江山文庫条例		関連計画等		

### 2. 事業の目的

事業目的	総合計画の実現のために展示活動や文化講座、蕪村顕彰全国俳句大会の実施等を通じ、短詩形文学の振興を目指す。
------	--

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	入館者数	人	431/2000	335/1500	/1500	/1500	2000(R5)
	俳句大会事前投句者数	人	873/1500	810/1500	/1500	/1500	2000(R5)
指標で表せない 成果・効果	5月は緊急事態宣言発令を受け全面休館。6月から再開するも入館者数が元に戻らず前年度比で減少した。前年度縮小開催となった俳句大会は2年ぶりに通常開催。11月末に行った式典には150名の来場があった。						

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較	
	総事業費	9,105	9,406		301	一般財源	2,978	3,031
事業費	3,041	3,077	36	国府支出金			0	
職員人件費	6,064	6,329	265	地方債			0	
参考	正職員数(人)	0.51	0.52	0.01	その他特定財源	63	46	▲ 17
	会計年度任用職員数(人)	1.00	1.00	0.00				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	江山文庫維持管理事業	類型	施設管理型	細事業事業費(千円)	3,077	R3新規	
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信			
	<input checked="" type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )				
令和3年度の取組と成果							
主な取組	①光熱水費・・・895千円						
	②機械警備・休日開館・草刈及清掃・浄化槽維持管理・電気設備点検委託料・・・772千円						
	③浄化槽漏水修繕料・・・356千円						
	④与謝野町俳句大会実行委員会補助金・・・237千円						
●企画展の実施 年度内入館者総数 335人							
①「おうちで花見」令和3年1月22日～4月11日 ※年度またぎ							
②「美味詩歌」令和3年6月8日～令和3年9月26日							
③「きものうた」令和3年6月8日～令和3年9月26日							
④「屏風あれこれ～新収蔵屏風とともに～」令和4年1月25日～7月18日 ※年度またぎ							
●文化講座の実施 利用者合計312人							
①句会体験講座 (毎月第2金曜日開催 ※5.9.2.3月はコロナで中止)							
②与謝野晶子の童話読書会(第4金曜開催 ※5.8.9.1.2月はコロナで中止)							
③インターネット俳句会の実施(毎月実施 年度内13回)							
●俳句大会の実施							
①第10回与謝野町蕪村顕彰全国俳句大会の募集(事前投句募集期間6/20～8/19 応募810名/3069句) ※後述の大会終了後に全句集を作成し応募者に送付							
②令和のBuson俳句大賞の開催(募集期間9/10～10/8 応募数 994人/句 ※一人一句 後述の俳句大会で①とともに表彰)							
③俳句大会(11/27)①・②の優秀作品を表彰するほか選者・蕪村研究者による座談会や当日句会を行う。来場者150人							

--

## 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>大きく向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準に留まった。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。	○	前年度の水準を下回った。		左記の具体的説明 <p>コロナ禍で激減した入館者数及び文化講座参加者数(来場分)を回復できていない。</p> <p>一方、俳句大会は応募者数が増加こそしていないものの前年数値を大きく下げることなく、また新規応募者、若年応募者が見られ、短詩形文学の振興と継承に寄与していると考えます。</p>
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。	○								
前年度の水準を下回った。									
事業の課題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数の回復</li> <li>・施設の老朽化</li> <li>・公共施設統廃合に関すること</li> <li>・俳句大会を通じた交流人口の増加</li> </ul>	令和4年度以降における課題解決に向けた方向性 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開館時間や日数についての検討</li> <li>・老朽化部位の計画的修繕</li> <li>・観光協会と連携して俳句大会における町外参加者の増加策(大会前日宿泊ツアーを準備中)</li> </ul>								

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	遺跡環境維持管理事業			決算書頁	
				担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 文化座保護費	作成責任者	課長 植田弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち	分野名		
	施策名	(施策5)文化財の継承と発展	施策名		
根拠法令等	与謝野町文化財保護条例		関連計画等	与謝野町文化財保存活用基本計画	

### 2. 事業の目的

事業目的	国民の共有財産である文化財を保存・活用することで、日本国民・与謝野町民の文化的向上を図る。 そのために町が管理する指定史跡に関して、将来に守り伝え、かつ一般が見学できる状態を保つため、環境の維持管理を行う。
------	--

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	適切な見学環境の提供	箇所	4/4	4/4	4/4	4/4	4(4)
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト		R2	R3	比較	財源		R2	R3	比較	
総事業費	総事業費	877	901	24	一般財源		513	537	24	
	事業費	513	537	24		国府支出金				0
	職員人件費	364	364	0		地方債				0
参考	正職員数(人)	0.05	0.05	0.00	その他特定財源				0	
	会計年度任用職員数(人)			0.00						

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	遺跡環境維持管理事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	537	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input checked="" type="checkbox"/> その他(なし)			

#### 令和3年度の取組と成果

主な取組	①滝岡田古墳環境維持管理業務委託・・・70千円
	②日吉ヶ丘遺跡環境維持管理業務委託・・・281千円
	③地蔵山遺跡環境維持管理業務委託・・・65千円
	④小森山1号墳環境維持管理業務委託・・・65千円



小森山1号墳

--

### 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
<p>町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 80%;">大きく向上した。</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準に留まった。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。	○	前年度の水準を下回った。		<p>左記の具体的説明</p> <p>予算上、最低限の維持管理を実施。</p>
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。	○								
前年度の水準を下回った。									
<p>事業の課題</p> <p>青空公開のため、見学者数をカウントできる仕組みが無い。</p>	<p>令和4年度以降における課題解決に向けた方向性</p> <p>見学者をカウントできる設備の検討。</p>								



## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	社会教育施設管理運営事業			決算書頁	
				担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 社会教育費	目 教育文化施設管理費	作成責任者	課長 植田 弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち	分野名		
	施策名	(施策3)生涯学習社会の実現と人権教育の推進	施策名		
根拠法令等	与謝野町立若者センター条例並びに施行規則		関連計画等		

### 2. 事業の目的

事業目的	社会教育施設の活用を通じて社会教育の推進を図る
------	-------------------------

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
		施設の維持管理(若セン・いきいき)	施設	2/2	2/2	**/2	**/2
	施設の廃止譲渡(松風庵・山の家)	施設	0/0	0/0	**/0	**/0	0(R5)
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
	総事業費	867	808		▲ 59	一般財源	427
事業費	430	444	14	国府支出金			0
職員人件費	437	364	▲ 73	地方債			0
参考				その他特定財源	3	4	1
正職員数(人)	0.06	0.05	▲ 0.01				
会計年度任用職員数(人)	0.00	0.00	0.00				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	社会教育施設管理運営事業		類型	施設管理型	細事業事業費(千円)	444	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信			
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input checked="" type="checkbox"/> その他( )				
令和3年度の取組と成果							
主な取組	①消耗品購入費、光熱水費・・・115千円 ②火災保険料(若者センター)・・・18千円 ③施設維持業務委託料(浄化槽点検・施設清掃・樹木管理等)・・・116千円						
①若者センター利用状況 利用回数:12回 利用人数:112人  ②各施設維持管理業務 ◆若者センター ・浄化槽維持管理業務 ・清掃作業 ◆いきいきふれあい広場 ・清掃作業 ・樹木管理業務							



若者センター外観



若者センター内観

## 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

### 事業目的に対する自己評価

町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、

大きく向上した。	
向上した。	
前年度の水準に留まった。	○
前年度の水準を下回った。	

左記の具体的説明

若者センターについては、貸館利用は少なく、主に登山マラソン大会等で活用している。そのため、使い勝手の良い施設ではあるが、本来の設置目的とは異なる用途となっているのが現状。

いきいきふれあい広場については、通常時は商工会、社協、学童保育、地域公民館の利用者及びスタッフの駐車場。また、加悦区夏祭りの会場、ちりめん街道イベント時の駐車場としての活用のほか、大規模災害発生時は、商工会の2階が宮津警察の臨時事務所となる関係で、その際には駐車場も利用することとなる。

事業の課題

各施設の現状等を考慮し、施設の位置付け等を検討する必要がある。

令和4年度以降における課題解決に向けた方向性

施設の位置付けや在り方等を検討しながら、継続的に維持管理していく必要がある。

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	スポーツ推進委員活動事業			決算書頁	
				担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 保健体育費	目 保健体育総務費	作成責任者	課長 植田 弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち	分野名		
	施策名	(施策4)生涯スポーツ社会の実現	施策名		
根拠法令等	スポーツ基本法、与謝野町スポーツ推進委員に関する規則		関連計画等		

### 2. 事業の目的

事業目的	スポーツ推進委員の活動を通じて、町民の生涯スポーツの充実を図る。
------	----------------------------------

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
		スポーツ推進委員主要事業参加人数	人	7/330	0/300	**/300	**/300
	スポーツ指導参加人数	人	0/400	0/200	**/200	**/200	200(R8)
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2決算	R3決算	R4予算	財源	R2決算	R3決算	比較
	総事業費	2,658	2,590		3,083	一般財源	
事業費	836	823	1,316	国府支出金			0
職員人件費	1,822	1,767	1,767	地方債			0
参考	正職員数(人)	0.25	0.25	0.25	その他特定財源		0
	会計年度任用職員数(人)	0.00	0.00	0.00			

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。 注) R4予算は、6月補正予算までの合計額を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	スポーツ推進委員活動事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	823	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input checked="" type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input checked="" type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他 ( )			

#### 令和3年度の取組と成果

主な取組	①スポーツ推進委員会議の開催等(報酬等)・・・660千円 ②町民へのスポーツ指導の実施等(報酬等)・・・118千円 ③スポーツ推進委員活動の支援(旅費・消耗品費等)・・・14千円 ④上部団体との連携による活動の推進(負担金)・・・30千円
------	--

#### ① 委員構成及び理事会・定例会の開催状況

地域	人数		
	男性	女性	小計
加悦地域	5	4	9
岩滝地域	2	3	5
野田川地域	4	4	8
合計	11	11	22

理事会2回、定例会1回開催

#### ② 町民へのスポーツ指導の実施等

##### ◆スポーツ推進委員主催事業

・スポーツフェスタよさの2021

コロナにより中止

・与謝野町ビーチボールバレー大会

コロナにより中止

<ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきウォーキング(初夏) コロナにより中止</li> <li>・いきいきウォーキング(秋) 公募を取止め委員研修事業として近隣コースで実施</li> <li>◆ニュースポーツ教室の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・加悦地域 毎月第2・4金曜日</li> <li>・野田川地域 毎月第2・4月曜日</li> <li>・岩滝地域 コロナにより中止</li> </ul> </li> <li>◆町民からのスポーツ指導派遣依頼件数 コロナにより指導依頼なし</li> </ul>
<p>③ スポーツ推進委員活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆各種研修会に派遣 <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府スポーツ推進委員研究大会 コロナ対策によりオンライン開催</li> <li>・丹後スポーツ推進委員協議会地区別事業(丹後ブロック) コロナにより中止</li> <li>・近畿スポーツ推進委員研究協議会 コロナにより中止</li> </ul> </li> </ul>
<p>④ 上部団体との連携による活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・丹後地方スポーツ推進委員連絡協議会負担金</li> <li>・全国スポーツ推進委員連合負担金</li> </ul>

## 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 80%;">大きく向上した。</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準に留まった。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準を下回った。</td> <td>○</td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。		前年度の水準を下回った。	○	左記の具体的説明  前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、十分な活動ができない状況であった。 そのような中でもできる活動内容を模索しながら、生涯スポーツの普及に向け活動した年度となった。
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。									
前年度の水準を下回った。	○								
事業の課題  委員数の減少や、人材確保が課題となっている。	令和4年度以降における課題解決に向けた方向性  他市町でのスポーツ推進委員の在り方等も参考にしながら、持続可能な活動を検討する。								

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	社会体育団体育成事業				決算書頁	
					担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 保健体育費	目 保健体育総務費		作成責任者	課長 植田 弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち		分野名		
	施策名	(施策4)生涯スポーツ社会の実現		施策名		
根拠法令等	与謝野町社会教育関係補助金交付要綱			関連計画等		

### 2. 事業の目的

事業目的	社会体育団体への支援を通じて、町民の生涯スポーツの充実を図る。
------	---------------------------------

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単 位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	社会体育団体加入者数	人	2,297/2,000	2,185/2,000	**/2,000	**/2,000	2,000(R5)
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
総事業費	3,210	3,266	56	一般財源	2,336	2,392	56
事業費	2,336	2,392	56	国府支出金			0
職員人件費	874	874	0	地方債			0
参考				その他特定財源			0
正職員数(人)	0.12	0.12	0.00				
会計年度任用職員数(人)	0.00	0.00	0.00				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	ジュニアスポーツ育成事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	279	R3新規		
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信				
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他 ( )					
令和3年度の取組と成果								
主な取組	①与謝野町ジュニアスポーツ連絡協議会の運営に対する費用を支援(補助金)・・・279千円							
	①与謝野町ジュニアスポーツ連絡協議会 加盟団体数:22団体 加盟者数:413人  加盟団体一覧							
No	種目	チーム名	No	種目	チーム名	No	種目	チーム名
1	野球	加悦フレンズ	9	バスケットボール	加悦ミニバスケット教室	17	サッカー	よさのFC
2	野球	野田川スターボーイズ	10	バスケットボール	岩滝ミニバスケットボール教室	18	体操	加悦体操クラブ
3	野球	山田ボンバーズ	11	バスケットボール	市場ミニバスケットボールクラブ	19	空手	加悦空手教室
4	野球	岩滝少年野球クラブ	12	バスケットボール	石川ミニバスケットボールクラブ	20	ソフトテニス	岩滝ソフトテニスクラブ
5	バレーボール	岩滝少女バレーボールクラブ	13	剣道	加悦少年剣道クラブ	21	陸上	加悦小学生陸上教室
6	バレーボール	市場少女バレーボールクラブ	14	剣道	岩滝剣道教室	22	陸上	岩滝陸上クラブ
7	バレーボール	山田少女バレーボールクラブ	15	柔道	加悦柔道教室			
8	バレーボール	与謝野ジュニアバレーボールクラブ	16	柔道	野田川少年少女柔道教室			

細事業2	社会体育団体育成事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	1,535	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他 ( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①与謝野町スポーツ協会の運営に対する費用を支援(補助金)・・・1,535千円					
	①与謝野町スポーツ協会 加盟団体数:15団体 加盟者数:1,581人					
細事業3	スポーツクラブ育成事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	578	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他 ( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①総合型スポーツクラブの運営に対する費用を支援(補助金)・・・570千円(2団体分)					
	①総合型スポーツクラブ 町内団体数:2団体 加盟者数:191人					

## 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <td>大きく向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準に留まった。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準を下回った。</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。		前年度の水準を下回った。	○	左記の具体的説明  本事業成果目標である「社会体育団体加入人数」について、少子高齢化や、新型コロナウイルス感染症のため、各団体の活動が制限されたことにより、減少傾向にある。
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。									
前年度の水準を下回った。	○								
事業の課題  少子高齢化や、新型コロナウイルス感染症の影響により、社会体育団体に加入する人口が減少している状況。特に、ジュニアスポーツクラブについては、人数減少に伴い、クラブの合併等が進んでいる。	令和4年度以降における課題解決に向けた方向性  少子高齢化による、加入者数の減少は避けられない部分もあるが、その中でも各団体が活動を継続することができる方法を模索する。 また、ウィズコロナ社会での活動内容を検討・推進する。								

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	スポーツイベント運営支援事業			決算書頁	
				担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 保健体育費	目 保健体育総務費	作成責任者	課長 植田 弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち	分野名		
	施策名	(施策4)生涯スポーツ社会の実現	施策名		
根拠法令等	与謝野町社会教育関係補助金交付要綱		関連計画等		

### 2. 事業の目的

事業目的	スポーツイベントの開催を通じて、生涯スポーツの充実を図る。
------	-------------------------------

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
		スポーツイベント参加者数	人	0/1,250	0/1,250	**/1,250	**/1,250
	町駅伝大会参加チーム数	チーム	0/10	0/10	**/10	**/10	10(R5)
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
	総事業費	2,606	2,480		▲ 126	一般財源	201
事業費	201	150	▲ 51	国府支出金			0
職員人件費	2,405	2,330	▲ 75	地方債			0
参考	正職員数(人)	0.33	0.32	▲ 0.01	その他特定財源		0
	会計年度任用職員数(人)	0.00	0.00	0.00			

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	各種スポーツ大会運営事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	0	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①コロナのため各大会が中止					
	①スポーツフェスタよさの→コロナのため中止 ②与謝野町ビーチボールバレー大会→コロナのため中止					
細事業2	丹後大学駅伝後援会事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	150	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①丹後大学駅伝後援会負担金・・・150千円					
	①与謝野町、京丹後市、宮津市により「丹後大学駅伝後援会」を組織し、大会運営への協力を実施。					

細事業3	よさの大江山登山マラソン事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	0	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①コロナのため大会中止					
	①コロナのため大会を中止とした。					
細事業4	与謝野町駅伝競走大会事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	0	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input checked="" type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①コロナのため大会中止					
	①コロナのため大会を中止とした。					

## 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>大きく向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準に留まった。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。	○	前年度の水準を下回った。		左記の具体的説明  前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くのスポーツイベントが中止となった。その中で、丹後大学駅伝は3市町協力の上、開催することができた。
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。	○								
前年度の水準を下回った。									
事業の課題  コロナ禍でのスポーツイベントの開催方法等について、検討を続けていく必要がある。 また、「よさの大江山登山マラソン大会」を始め、各事業が継続できるよう、運営方法などの検討も行う必要がある。	令和4年度以降における課題解決に向けた方向性  引き続き、コロナ禍でのスポーツイベントの開催方法や継続可能な運営方法について検討を行い、各事業を継続する。								



## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	保健体育総務費一般経費			決算書頁	
				担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 保健体育費	目 保健体育総務費	作成責任者	課長 植田 弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち	分野名		
	施策名	(施策4)生涯スポーツ社会の実現	施策名		
根拠法令等	与謝野町教育委員会事務局組織規則		関連計画等		

### 2. 事業の目的

事業目的	社会体育係の他に分類されない事務を実施することで、生涯スポーツ推進の側面支援を行う
------	---

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単 位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	指標で表せない 成果・効果	社会体育全般を下支えする経費であり、特定の成果に結びつくものではないため					

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
総事業費	788	768	▲ 20	一般財源	278	258	▲ 20
事業費	278	258	▲ 20	国府支出金			0
職員人件費	510	510	0	地方債			0
参考				その他特定財源			0
正職員数(人)	0.07	0.07	0.00				
会計年度任用職員数(人)	0.00	0.00	0.00				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	社会体育事務事業	類型	内部管理型	細事業事業費(千円)	88	R3新規																
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信																		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input checked="" type="checkbox"/> その他( )																			
令和3年度の取組と成果																						
主な取組	①公用車の燃料代・・・76千円																					
	②会議出席に係る旅費・・・4千円																					
	③郵便料等・・・8千円																					
公用車ガソリン代の月別執行額(単位:円)																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">月</td> <td style="width: 10%;">4</td> <td style="width: 10%;">5</td> <td style="width: 10%;">6</td> <td style="width: 10%;">7</td> <td style="width: 10%;">8</td> <td style="width: 10%;">9</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>8,742</td> <td>4,532</td> <td>9,584</td> <td>14,639</td> <td></td> <td>10,313</td> </tr> </table>							月	4	5	6	7	8	9	金額	8,742	4,532	9,584	14,639		10,313		
月	4	5	6	7	8	9																
金額	8,742	4,532	9,584	14,639		10,313																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">月</td> <td style="width: 10%;">10</td> <td style="width: 10%;">11</td> <td style="width: 10%;">12</td> <td style="width: 10%;">1</td> <td style="width: 10%;">2</td> <td style="width: 10%;">3</td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>3,216</td> <td>15,211</td> <td>9,665</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">合計 75,902</td> </tr> </table>							月	10	11	12	1	2	3		金額	3,216	15,211	9,665				合計 75,902
月	10	11	12	1	2	3																
金額	3,216	15,211	9,665				合計 75,902															
※1月からは予算がなくなったため、他の費目から公用車ガソリン代を執行した																						

細事業2	損害保険事業	類型	内部管理型	細事業事業費(千円)	170	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input checked="" type="checkbox"/> その他( )			
令和3年度の取組と成果						
主な取組	①町公認スポーツイベントに対する傷害保険への加入・・・170千円					
	①町公認スポーツイベントの参加者を対象とした傷害保険への加入 予定人数:3,100人					

## 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <td>大きく向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前年度の水準に留まった。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。	○	前年度の水準を下回った。		左記の具体的説明 <p>公用車の使用により、各種会議や協議、現場作業等を適切に行うことが出来た。</p> <p>また、傷害保険加入を通じて、町民の方が安心してスポーツイベントに参加する事ができ、生涯スポーツの推進に寄与することが出来た。</p>
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。	○								
前年度の水準を下回った。									
事業の課題 <p>社会教育課の事業全体を下支えする事業のため、課題の提起は困難だと考える。</p>	令和4年度以降における課題解決に向けた方向性 <p>社会体育係の事業全体を下支えする事業のため、課題の提起は困難である。従いまして、解決に向けた方向性の提起も困難だと考える。</p>								

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	屋外体育施設管理運営事業			決算書頁	
				担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 保健体育費	目 社会体育施設管理費	作成責任者	課長 植田 弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち	分野名		
	施策名	(施策4)生涯スポーツ社会の実現	施策名		
根拠法令等	与謝野町立体育施設条例及び施行規則		関連計画等		

### 2. 事業の目的

事業目的	安全なスポーツ活動の場所を提供するため、 適正に社会体育施設の管理を行い町民の生涯スポーツの充実を図る。
------	---

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
		施設の利用者数	人	20,293/41,000	18,374/41,000	**/41,000	**/41,000
	事故件数	件	0/0	0/0	**/0	**/0	0(R5)
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較	
	総事業費	10,450	9,527		▲ 923	一般財源	7,676	6,859
事業費	8,555	7,634	▲ 921	国府支出金			0	
職員人件費	1,895	1,893	▲ 2	地方債			0	
参考	正職員数(人)	0.26	0.26	0.00	その他特定財源	879	775	▲ 104
	会計年度任用職員数(人)	0.00	0.00	0.00				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	屋外体育施設維持管理事業		類型	施設管理型	細事業事業費(千円)	7,634	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信			
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input checked="" type="checkbox"/> その他( )				
令和3年度の取組と成果							
主な取組	①各施設の維持管理費(需用費)・・・4,070千円						
	②各施設の維持管理費(委託料)・・・3,481千円						
①町立施設概要							
休館日 年未年始							
利用時間 8:30～21:30							
	施設名	所在地	敷地面積(m <sup>2</sup> )	備考			
	大江山運動公園グラウンド	滝881番地1	16,915.00	野球2面、ソフトボール4面			
	算所社会体育グラウンド	算所589番地	3,446.78	ナイター設備なし			
	旧与謝小学校運動場	滝468	6,882.00	ナイター設備なし			
	岩滝グラウンド	岩滝875番地1	11,452.62	野球1面、ソフトボール2面			
	野田川グラウンド	幾地450番地	15,956.00	野球1面、ソフトボール2面			
	旧岩屋小学校運動場	岩屋278番地1	9,705.00				
	大江山運動公園テニスコート	滝881番地1	2,316.00	人工芝コート3面、練習コート1面、ナイター設備なし			
	城山公園テニスコート	岩滝477番地1	3,200.00	人工芝コート4面			
	野田川グラウンドテニスコート	幾地450番地	2,890.00	クレーコート4面			
	岩滝ゲートボール場	岩滝861番地2、850番地	7,507.72	全天候コート1面、屋外コート1面			
※その他、小中学校施設の一般開放あり							

②施設利用状況

区分	施設名	利用回数(回)	利用人数(人)
グラウンド	大江山運動公園グラウンド	45	2,237
	算所地区社会体育グラウンド	4	43
	旧与謝小学校運動場	52	1,070
	岩滝グラウンド	95	2,917
	野田川グラウンド	273	4,062
テニスコート	大江山運動公園テニスコート	193	1,265
	城山公園テニスコート	334	3,019
	野田川テニスコート	114	3,544
ゲートボール場	岩滝ゲートボール場	22	217
合計		1,132	18,374

③施設整備状況

大江山運動公園テニスコートナイター設備撤去

6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価

町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、

大きく向上した。	
向上した。	
前年度の水準に留まった。	○
前年度の水準を下回った。	

左記の具体的説明

各施設の老朽化が進んでいるが、スポーツ施設としての需要は高く、適宜修繕を行いながら適切な施設維持に努めている。

事業の課題

町全体の公共施設の在り方を検討する中で、今後施設を維持していくのかどうかの判断が求められている。  
維持が決定した施設については、本格的な長寿命化工事の実施が必要となる。  
また、使用料の設定を見直す必要がある。

令和4年度以降における課題解決に向けた方向性

施設の在り方や使用料については、町全体の施設で検討をする必要があるため、全町的な課題として取り組んでいく必要がある。  
また、テニスコートのナイター設備の在り方については、兼ねてから利用団体等と協議を重ねており、設備の集約を進めている。集約に伴い、集約先である城山公園テニスコートナイター設備のLED改修を行う予定。

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	屋内体育施設管理運営事業			決算書頁	
				担当課	社会教育課
歳出費目	款 教育費	項 保健体育費	目 社会体育施設管理費	作成責任者	課長 植田 弘志
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち		分野名	
	施策名	(施策4)生涯スポーツ社会の実現		施策名	
根拠法令等	与謝野町立体育施設条例及び施行規則		関連計画等		

### 2. 事業の目的

事業目的	安全なスポーツ活動の場所を提供するため、 適正に社会体育施設の管理を行い町民の生涯スポーツの充実を図る。
------	---

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
		施設の利用者数	人	19,754/40,000	21,200/40,000	**/40,000	**/40,000
	事故件数	件	0/0	0/0	**/0	**/0	0(R5)
指標で表せない 成果・効果							

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
	総事業費	10,654	27,634		16,980	一般財源	8,218
事業費	8,759	25,668	16,909	国府支出金			0
職員人件費	1,895	1,966	71	地方債			0
参考				その他特定財源	541	696	155
正職員数(人)	0.26	0.27	0.01				
会計年度任用職員数(人)	0.00	0.00	0.00				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	屋内体育施設維持管理事業		類型	施設管理型	細事業事業費(千円)	25,668	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信			
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input checked="" type="checkbox"/> その他( )				
令和3年度の取組と成果							
主な取組	①各施設の維持管理費(需用費)・・・4,346千円						
	②各施設の維持管理費(委託料)・・・5,652千円						
	③岩滝体育館改修工事(設計監理費、工事費)・・・15,194千円						
①町立施設概要							
休館日 年未年始(弓道場を除く)							
利用時間 8:30~22:00							
施設名		所在地	敷地面積(m <sup>2</sup> )	備考			
大江山運動公園体育館		滝881番地1	5,298.00	バスケット1面、バレー2面、バドミントン3面、柔道場			
旧与謝小学校体育館		滝468	704.00				
岩滝体育館		岩滝875番地	7,507.72	バスケット2面、バレー2面、バドミントン2面、柔剣道道			
岩滝小体育館		岩滝861番地2、850番地	7,507.72	バドミントン3面			
野田川体育館		四辻145番地	2,672.04	バスケット1面、バレー2面、バドミントン2面、柔道場			
旧岩屋小学校体育館		岩屋278番地1	740.00				
城山公園弓道場		岩滝1656番地15	3,200.00	休館日なし			
※その他、小中学校施設の一般開放あり							

②施設利用状況

区分	施設名	利用回数(回)	利用人数(人)
体育館	大江山運動公園体育館	225	3,443
	旧与謝小学校体育館	83	1,114
	岩滝体育館	166	3,555
	岩滝小体育館	167	1,665
	野田川体育館	472	7,248
	旧岩屋小学校体育館	77	1,553
柔・剣道場	大江山運動公園体育館柔道場	99	1,216
	岩滝柔剣道場	81	543
	野田川体育館柔道場	107	863
合計		1,477	21,200

③施設整備状況

- ・岩滝体育館改修工事(堅樋・屋根)
- ・旧岩屋小学校給水ポンプ修繕
- ・野田川体育館電球取り換え修繕
- ・大江山運動公園体育館防球ネット修繕

6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価

町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、

大きく向上した。	
向上した。	
前年度の水準に留まった。	○
前年度の水準を下回った。	

左記の具体的説明

各施設の老朽化が進んでいるが、スポーツ施設としての需要は高く、適宜修繕を行いながら適切な施設維持に努めている。

事業の課題

町全体の公共施設の在り方を検討する中で、今後施設を維持していくのかどうかの判断が求められている。  
維持が決定した施設については、本格的な長寿命化工事の実施が必要となる。  
また、使用料の設定を見直す必要がある。

令和4年度以降における課題解決に向けた方向性

施設の在り方や使用料については、町全体の施設で検討をする必要があるため、全町的な課題として取り組んでいく必要がある。

## 令和3年度 事業評価表

### 1. 事業の属性情報

事業名	給食センター管理運営事業			決算書頁	
				担当課	学校教育課
歳出費目	款 教育費	項 保健体育費	目 学校給食費	作成責任者	課長 柴田勝久
総合計画	分野名	(分野5)魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち	分野名		
	施策名	(施策2)一人ひとりを大切にす環境の整備	施策名		
根拠法令等	学校給食法		関連計画等		

### 2. 事業の目的

事業目的	児童生徒の心身の健全な発達に資するため、適切な栄養摂取による健康保持・増進と望ましい食習慣を養うとともに、学校生活における食育の推進・充実を図る。
------	---

### 3. 成果指標

事業目的達成のための成果指標 (アウトカム) 実績/当初目標	指 標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	残菜量の削減	kg	423.8/290	833.5/280	**/270	**/260	** ( )
			**/**	**/**	**/**	**/**	** ( )
指標で表せない 成果・効果	栄養バランスの取れた食事の提供を行うのが目的のため、成果を数値として表すのは困難。						

### 4. 執行の状況

(単位:千円)

事業コスト	R2	R3	比較	財源	R2	R3	比較
総事業費	177,445	176,962	▲ 483	一般財源	1,773	4,749	2,976
事業費	94,909	95,378	469	国府支出金	0	0	0
職員人件費	82,536	81,584	▲ 952	地方債	0	0	0
参考				その他特定財源	93,136	90,629	▲ 2,507
正職員数(人)	7.30	6.90	▲ 0.40				
会計年度任用職員数(人)	19.00	22.00	3.00				

注)「事業コスト」欄、「財源」欄は、前年度からの繰越額を含んだ数値を記載。

注)「職員人件費」欄は、便宜上、人工数に1人あたり年間平均人件費(町一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載。

### 5. 事業目的達成のための手段と成果

細事業1	給食センター管理運営事業	類型	一般型	細事業事業費(千円)	95,378	R3新規
参画と協働手法	<input type="checkbox"/> 団体等への委託	<input type="checkbox"/> 団体等への補助	<input type="checkbox"/> 団体等との共催・連携	<input type="checkbox"/> 住民説明・情報発信		
	<input type="checkbox"/> 講座・フォーラム	<input type="checkbox"/> 審議会・検討会	<input type="checkbox"/> その他( )			

#### 令和3年度の取組と成果

主な取組	①給食調理業務・・・77,577千円 ②施設及び厨房機器の維持管理・・・16,297千円 ③配送車の維持管理(保有車両数:配送車4台、公用車1台)・・・1,504千円
------	---

- ・給食センター運営委員会の開催(年1回)、献立指導部会(年2回)、食育だより(年11回)、交流ノート(8校)、給食・食育指導(各学校)
- ・給食の提供(延278,148人)、アレルギー対応食の対象人数(鶏卵35人、魚卵24人)



ある日の給食



給食センター



配送車

--	--

## 6. 担当課による自己評価及び今後の方向性

事業目的に対する自己評価									
<p>町民の利便性(ニーズ含む)や事業の効率性・有効性が、</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="text-align: center; padding: 10px;">大きく向上した。</td> <td style="width: 50px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 10px;">向上した。</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 10px;">前年度の水準に留まった。</td> <td style="text-align: center; padding: 10px;">○</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 10px;">前年度の水準を下回った。</td> <td></td> </tr> </table>	大きく向上した。		向上した。		前年度の水準に留まった。	○	前年度の水準を下回った。		<p>左記の具体的説明</p> <p style="margin-top: 10px;">(テキストボックス内に記入してください。)</p> <p style="margin-top: 10px;">令和2年度と同様に継続した事業実施ができた。</p>
大きく向上した。									
向上した。									
前年度の水準に留まった。	○								
前年度の水準を下回った。									
<p>事業の課題</p> <p style="margin-top: 10px;">(テキストボックス内に記入してください。)</p> <p style="margin-top: 10px;">丹後管内(2市2町)を産地とする食材使用率は4割台後半を維持している。米については、与謝野町産の豆っこ米を100%使用しているが、その他野菜等の食材について、地元産の使用率が伸び悩んでいる。</p> <p style="margin-top: 10px;">コロナ禍の影響により、給食の残菜量が増えている。</p>	<p>令和4年度以降における課題解決に向けた方向性</p> <p style="margin-top: 10px;">(テキストボックス内に記入してください。)</p> <p style="margin-top: 10px;">安心安全な給食の提供に努め、地域で作っている食材の情報を収集し、活用したい。</p> <p style="margin-top: 10px;">また、地産地消を含め、児童生徒が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう栄養教諭の指導により食育の推進を図る。</p>								